2027 年度　学生募集要項

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠）【専願】
総合型選抜（霧島市地域枠）【専願】
総合型選抜（特定診療科専攻枠）【専願】

学校推薦型選抜（附属高等学校）【専願】

一般選抜
地域枠選抜（岡山県地域枠）【専願】
地域枠選抜（静岡県地域枠）【専願】
地域枠選抜（長崎県地域枠）【専願】

◎ 学生募集要項の公表後や出願期間後であっても、緊急措置として試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。その場合は、本学ホームページ（https://m.kawasaki-m.ac.jp/）でお知らせします。

◎ **試験会場及び会場周辺への自家用車・タクシー・バス等の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止します。**

川崎医科大学

2026. 9. 30　改訂
2026. 11. 2　改訂

川 崎 医 科 大 学

建学の理念

人間(ひと)をつくる　　体をつくる　　医学をきわめる

目　　的

本学は、有能にして社会の要請にこたえ得る医師を養成することを目的とする。

使　　命

本学は、良医を世に送って社会福祉に貢献し、医学の進展に寄与するため次の目標の達成に努める。

1．人間愛を基調とする知性と道徳性をかん養して、医の倫理を体得すること。
2．重大な使命と責任を果たすため、強健な意志と体力を養うこと。
3．近代医学の深奥を究め、進んで新分野を開拓すること。

医学部の使命

本学医学部は建学の理念に則り、人間愛に基づく道徳心、強健な志（こころざし）と体力、幅広い専門分野の基礎となる実践力を身につけ、生涯にわたって学問的探究心と国際的視野を養い、常に自らを客観的に見つめ、多職種と協働して地域及び国際社会における人々の健康と福祉に貢献する良医を育成することを使命とする。

教育目標

このような医師を育てます。本学が育成する「良医」とは

1．患者から信頼される、人間性豊かな医師
2．幅広い守備範囲の知識と技能を持ち、広く国民に信頼される有能で心優しい医師
3．全人的医療ができるだけでなく、専門性を持った医師
4．研究マインドを持ち、新しい医学に貢献できる医師

川崎医科大学附属病院
総 合 医 療 セ ン タ ー
高 齢 者 医 療 セ ン タ ー

病院理念

1．医療は患者のためにある
2．すべての患者に対する深い人間愛を持つ
3．24 時間いつでも診療を行う
4．先進的かつ高度な医療・教育・研究を行う
5．地域の医療福祉の向上と医療人の育成を行う

問合せ先

川崎医科大学　教務課入試係
ＴＥＬ：086-464-1012
ＦＡＸ：086-464-1019
MAIL：nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp
対応時間：（平日）9：00 ～ 17：00、（土曜日）9：00 ～ 12：30
日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）及び
時間外は受け付けません。

目　次

Ⅰ. 3つのポリシー　3

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）　3
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）　4
卒業認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）　5

Ⅱ. 出願する前に（該当者のみ）　6

1　個別の入学資格審査　6
2　受験上の合理的配慮に関する申請　6
3　提出先・連絡先　6

Ⅲ. 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）【専願】　7

1　募集人員　7
2　出願資格　7
3　出願期間　8
4　出願書類　9
5　入学検定料　11
6　試験日程・試験科目・選抜方法等　12
7　受験上の注意　12
8　合格発表　14
9　入学手続　14
10　入学前学習　14
11　総合型選抜 Q&A　15

Ⅳ. 学校推薦型選抜（附属高等学校）【専願】　17

1　募集人員　17
2　出願資格　17
3　出願期間　17
4　出願書類　17
5　入学検定料　19
6　試験日程・試験科目・選抜方法等　19
7　受験上の注意　19
8　合格発表　21
9　入学手続　21
10　入学前学習　21

Ⅴ. 一般選抜 ・ 地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）【専願】　22

1　募集人員　22
2　出願資格　22
3　出願期間　24
4　出願書類　25
5　入学検定料　27
6　試験日程・試験科目・選抜方法等　27
7　受験上の注意　28
8　合格発表　29
9　追加合格　30
10　入学手続　30
11　入学辞退　30
12　成績開示　31
13　一般選抜・地域枠選抜 Q&A　32

Ⅵ. 全選抜共通事項　34

1　疑義申し立て　34
2　学納金　34
3　学生寮　35
4　寄附について（保護者の方へ）　35
5　奨学金制度等　35
6　個人情報の取り扱い　35
7　試験場案内　36

Ⅶ. Web出願　37

Ⅷ. 合否案内サービス　41

Ⅰ．3つのポリシー

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

川崎医科大学は、建学の理念に基づき、社会の要請に応え得る有能な医師を養成することを目的として定め、その達成のために教育目標及び卒業認定・学位授与に関する方針に示す医学部卒業時の到達目標を掲げて、「良医」を育成する教育を行っている。

本学で学ぶために必要な以下の資質と姿勢を備え、さらに、これらを入学後も知的好奇心をもって主体的に発展させることのできる人材を受け入れる。

求める人材像

1．意志と情熱

地域社会に関心を持ち、医学・医療を通して、そこで生活する人々の健康と福祉に貢献する強い意志と情熱を有する。

国内外の医療に関心を持ち、広い視野から人々の健康と福祉に関わろうとする姿勢を有する。

2．共感と協調

他者の尊厳を尊重し、他者の「こころ」や「痛み」に共感できる思いやりと優しさをもって行動できる。

他者と良好な関係を築き、協働するための基本的なコミュニケーション能力を有する。

チーム内に生ずる困難に対して、誠実かつ柔軟に対処する姿勢を有する。

自らの考えを簡潔に分かりやすく伝えることができる。

3．自律と継続

自らの健康を維持管理し、規則正しい生活ができる。

他者の意見を素直に聞く姿勢を有し、自らの向上につなげることができる。

社会規範を守り、また、礼節をもって他者に信頼される行いができる。

4．知識と技能

基礎的な知識と技能を幅広く体系的に修得している。

自らの知識と技能を持続的に発展させることができる学習能力を有する。

5．論理的思考力と課題解決力

未知の課題にチャレンジするとともに、筋道を立てながら解決しようとする姿勢を有する。

課題解決のプロセスや結果を的確に発信するための基本的な表現力を有する。

入学までに求める学習成果

高校で履修するいずれの科目においても、知的好奇心をもって積極的に学習し、体系的な知識と確かな応用力及び自律的な学習能力を身につけていることを求める。さらに、多様な人々との協働による学習経験や活動経験を有し、その中で培われた対応力・文章力を含むコミュニケーション能力を身につけていることを求める。

入学者選抜方針

本学の求める人材像に適合し、入学までに求める学習成果を身につけた人材を選抜するため、総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）、学校推薦型選抜（附属高等学校）、一般選抜、地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を実施する。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）では、地域医療に従事する意志のある者を選抜する。

総合型選抜（特定診療科専攻枠）では、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として社会に貢献したいという意志と資質のある者を選抜する。

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）では、一次合格者は総合適性試験で判定し、二次合格者は総合適性試験、小論文、面接、集団討論、調査書、志望理由書等を多面的・総合的に評価し判定する。

学校推薦型選抜（附属高等学校）では、適性試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。

一般選抜では、一次合格者は学力試験で判定し、二次合格者は学力試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。

地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）では、一次合格者は学力試験で判定し、二次合格者は学力試験、小論文、面接、調査書、志望理由書等を多面的・総合的に評価し判定する。

＜学力に関する試験＞

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）

理数系及び語学系の基礎学力と総合読解力や論理力、人文社会を含めた幅広い教養を有していることを見極めるために総合適性試験を行う。

学校推薦型選抜（附属高等学校）

基礎知識を体系的に理解し、応用力を有していることを見極めるために適性試験を行う。

一般選抜

医学を学ぶ上で基盤となる体系的な知識と確かな応用力を見極めるため、英語、数学、理科の学力試験を行う。英語ではコミュニケーションに必要な知識、読解力、表現力を、数学では論理的、数量的な思考能力を、理科では自然・生命の仕組みに関する十分な知識と科学的思考力を中心に評価する。

地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）

医学を学ぶ上で基盤となる体系的な知識と確かな応用力を見極めるため、英語、数学、理科の学力試験を行う。

英語ではコミュニケーションに必要な知識、読解力、表現力を、数学では論理的、数量的な思考能力を、理科では自然・生命の仕組みに関する十分な知識と科学的思考力を中心に評価する。

＜小論文＞

文章を読み、その内容を的確に読み取り、必要に応じて要約や詳述をする能力、また、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる能力を評価する。

＜面接＞

医学を学ぶ意志、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己 PR などで医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。
総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意志を有することを確認する。
総合型選抜（特定診療科専攻枠）を志望する者に対しては、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の診療に従事する意志と適性を有することを確認する。

＜集団討論＞

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）を志望する者に対して、協調性、他者を尊重する姿勢、コミュニケーション能力、及び論理的思考力を多面的に評価し、面接試験とあわせて総合的に資質・適性を確認する。

＜調査書＞

高校における学習成果、学修態度、課外活動などを確認する。

＜志望理由書＞

総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意志を有することを確認する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

卒業認定・学位授与に関する方針に設定している卒業時の到達目標（卒業時コンピテンス）が達成できるように、以下の方針の下、初年次教育・教養教育・医学専門教育からなる 6 年一貫の教育課程を編成し実施する。カリキュラムならびに教育技法の開発にあたっては教育専門家の知見を活用する。学生評価方法（アセスメント・ポリシー）を合わせて定める。

「医師になるための基本的な資質・能力」

1．心身を適切に管理し、医師にふさわしいプロフェッショナリズム、他者への共感や他者との協働、自己省察力、医療者への教育力を身につけるための教育を行う。初年次から医学概論や臨床実習を継続的に行うことにより、医師としての生涯教育を開始する。これらの修得状況は実習態度・レポート・発表・試験により評価する。**（プロフェッショナリズム、生涯にわたって共に学ぶ姿勢）**

2．学年の枠を超えて少人数のグループを編成することにより、能動的・自発的な学修を促し、コミュニケーション能力の基盤となる語学力を鍛える。低学年における早期体験実習・看護実習からシミュレーション実習と診療参加型臨床実習に至るまで、首尾一貫したカリキュラムを編成する。これらの修得状況は、提出レポートや学生による成果発表により評価する他、OSCE による実技試験、教員による口頭試験と筆記試験により継続的に評価する。**（コミュニケーション能力、多職種連携能力）**

「医学知識と医療技術の修得」

3．日本の医師養成内容や過程を示した医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠し、器官・機能系統別に基礎医学と臨床医学を統合したカリキュラムを編成する。最新の情報・科学技術による問題解決能力や医療への活用能力を育成するためのカリキュラムを編成する。これらの修得状況は、正確な知識の積み重ねや応用力について、主に各学年の筆記試験により評価する。**（情報・科学技術を活かす能力）**

4．医の倫理や心理学、行動科学、プライマリー・ケア、根拠に基づいた医療（EBM）を重視するカリキュラムを編成する。臨床実習では健康問題に対する包括的アプローチに関する教育を行う。これらの修得状況は、筆記試験や、医療チームを構成する様々な分野により継続的に達成度を評価する。**（総合的に患者・生活者をみる姿勢、患者ケアのための診療技能）**

「社会への貢献」

5．地域医療を担う医師養成に対応するために、地域医療教育を重視し、公衆衛生学・疫学を包含するカリキュラムを編成する。また、国際社会における医療の現状と課題を理解し、対応するための講義のほか、国際的な医療現場への対応を可能とする英語教育を継続的に行う。これらの修得状況は、実習態度・レポート・口頭試験・試験により評価する。**（社会における医療の役割の理解）**

「高い問題解決能力」

6．医学における科学研究の意義を学修するため、学生自らが主体的に研究実習を行う。科学的に未解決な問題を自ら発見し、その解決方法を探求すると同時に、専門知識に基づき、様々な情報を論理的・批判的に思考し解決を図る教育を行う。これらの修得状況は、各学年の筆記試験や実習における態度、教員や学生間の討論、レポートや発表により評価する。 **（科学的探究、専門知識に基づいた問題解決能力）**

卒業認定・学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

建学の理念の下、卒後研修において求められる資質・能力を備えた「良医」を育成する卒業時の到達目標（卒業時コンピテンス）を設定し、この目標が達成できるよう、体系的かつ段階的に構築した６年間の教育課程を編成している。この教育課程について学則に定める所定の授業科目の単位を全て修得し、かつ卒業試験に合格した者を卒業と認定し、学士（医学）の学位を授与する。

＜卒業時到達目標（卒業時コンピテンス）＞

「医師になるための基本的な資質・能力」

1．生命に対する尊厳を理解し、他者に対して敬意と共感を持ち、診療においてそれを実践できる。そのために、心身を適切に管理し、自己省察の能力を身につけ、生涯にわたって資質の向上を図り、他の医療従事者と共に研鑽しながら、学び続けることができる。 **（プロフェッショナリズム、生涯にわたって共に学ぶ姿勢）**

2．医療人として医療・保健・福祉・介護など患者・家族に関わることになる多様な人々と円滑な人間関係を築くことができる。医学・医療の現場で適切にコミュニケーションし、安全かつ質の高い医療を実践することができる。
（コミュニケーション能力、多職種連携能力）

「医学知識と医療技術の修得」

3．発展する現代医学に対応して、高度な医療を理解する能力を持つ。そのために、土台となる基礎医学を正確に理解し、行動科学、臨床医学、社会医学などの多様な分野に応用する能力を身につけ、情報化社会の進展に対応して医学・医療に新技術を活用できる。 **（情報・科学技術を活かす能力）**

4．患者個人の苦痛や不安感に配慮し、確実で信頼される診療を実践できる。患者に対して思いやりと敬意を示し、その心理社会的背景なども考慮し、患者個人とその家族、地域社会のウェルビーイングを目指すことができる。
（総合的に患者・生活者をみる姿勢、患者ケアのための診療技能）

「社会への貢献」

5．医療の現状と課題・貢献の意義を理解し、保健・医療・福祉の資源を活用して、住民の疾病予防と健康増進に努めることができる。また、必要な外国語表現力を身につけ、国際的なコミュニケーションを取ることができる。
（社会における医療の役割の理解）

「高い問題解決能力」

6．基礎医学、臨床医学、及び社会医学における研究の意義を正しく理解し、科学的思考を基に学術・研究活動に勤しむことができる。同時に、根拠に基づいた医療を基盤として、科学的判断能力を発揮して問題に適切に対応できる。 **（科学的探究、専門知識に基づいた問題解決能力）**

Ⅱ. 出願する前に（該当者のみ）

1 個別の入学資格審査　※「p.7 総合型選抜　共通（8）」「p.22 一般選抜（8）」に該当する者

本学では、「個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月末までに18歳に達するもの」について、出願を認めています。個別の入学資格審査を希望する者は、以下の要領にて申請してください。

対象者	外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国に設置された教育施設において高等学校に相当する課程を修了した者及び2027年3月修了見込みの者で、2027年3月末までに18歳に達するもの	
申請期間	**総合型選抜【専願】** 2026年9月1日（火）～9月28日（月）**必着**	**一般選抜・地域枠選抜【専願】** 2026年9月1日（火）～12月7日（月）**必着**
提出書類	（1）入学資格認定申請書【様式1・本学ホームページからダウンロード】 （2）学修歴の調書【様式2・本学ホームページからダウンロード】 （3）最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書（2026年9月1日以降に発行されたもの） （4）最終学校の成績証明書又は調査書（2026年9月1日以降に発行されたもの） （5）最終学校の教育課程が確認できるもの（授業科目、修業年限、授業時間数、必要単位数、学則等） （6）返信用封筒**（レターパックに限る）**の宛先に志願者の氏名・郵便番号・住所を明記したもの ※提出された書類は返却しません。	
審査方法	入学資格認定審査は、申請書類に基づき審査します。	
結果通知	審査結果は返信用封筒を使用して通知します。入学資格を認められた者には、「川崎医科大学入学資格認定書」を交付し、認められなかった者にはその旨を通知します。	
出願時	「川崎医科大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、出願書類郵送時に必ず「川崎医科大学入学資格認定書」の写しを添付してください。	

2 受験上の合理的配慮に関する申請

1. **申請前の事前相談**：受験上合理的配慮を希望する場合は、申請前に必ず川崎医科大学事務部教務課入試係（以下「連絡先」参照）へ電話等でご相談ください。配慮内容の決定に時間がかかる場合がありますので、申請期間内にできる限り早くご相談ください。
2. **申　請**：電話等による事前相談の後、以下の要領にて申請してください。

対象者	疾病・負傷や障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）等がある入学志願者で、受験上特別な配慮を必要とする者		
申請期間	**総合型選抜【専願】** 2026年9月1日（火） ～9月28日（月）**必着**	**学校推薦型選抜【専願】** 2026年9月1日（火） ～11月9日（月）**必着**	**一般選抜・地域枠選抜【専願】** 2026年9月1日（火） ～12月7日（月）**必着**
提出書類	（1）受験上の合理的配慮申請書【本学ホームページからダウンロード】 （2）医師の診断書 ・二親等以内の親族を除く医師が作成したもの　・受験上必要な配慮事項を記載したもの （3）障害者手帳がある場合は手帳の写し （4）返信用封筒（**レターパックに限る**）の宛先に志願者の氏名・郵便番号・住所を明記したもの ※大学入試センターへ提出した「受験上の配慮申請書」や同センターからの「受験上の配慮事項審査結果通知書」、「受験上の配慮事項決定通知書」のコピーがある場合は添付してください。		
配慮例	車椅子の受験者に対して別室での試験実施等		
結果通知	「2027年度川崎医科大学受験上の合理的配慮事項決定通知書」を返信用封筒を使用して郵送します。		
出願時	出願書類郵送時に必ず通知書の写しを添付してください。		
注意事項	（1）この申請は、受験上の配慮事項について確認をするためのものであり、出願可否及び合否判定とは一切関係ありません。 （2）試験場内では階段での移動を伴う場合があるため、階段での移動が困難な方は必ず合理的配慮の申請をしてください。 （3）疾病・負傷や障がい等により、試験室に持ち込み使用するもの（例：拡大鏡、補聴器等）がある場合も、必ず合理的配慮の申請をしてください。 （4）提出された書類は返却しません。		

3 提出先・連絡先

提出先 連絡先	〒701-0192　岡山県倉敷市松島577 川崎医科大学　教務課入試係　宛 ※レターパックや簡易書留等、追跡ができる方法で送付してください。 ※封筒表面に「入学資格認定申請書在中」と朱書きしてください。 TEL：086-464-1012　FAX：086-464-1019　MAIL：nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp 【受付時間】（平日）9：00～17：00、（土曜日）9：00～12：30 日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）及び時間外は受け付けません。

Ⅲ. 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）【専願】

1 募集人員

中国・四国地域出身者枠【専願】 本学の建学の理念に賛同し、中国・四国地域での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**約 20 名**
霧島市地域枠【専願】 本学の建学の理念に賛同し、霧島市内での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**約 1 名**
特定診療科専攻枠【専願】 本学の建学の理念、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センターの病院理念に賛同し、卒業後、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として社会の求める医療ニーズに貢献したいという強い意志と熱意を有する人材を求める。	**約 4 名**

2 出願資格

全選抜区分 共通	1 学年全寮制での諸規程を遵守し規律ある寮生活ができ、共同生活・学修に積極的に取り組むことができる者

総合型選抜【専願】出願資格

	共通（1）～（8）のいずれかの項目に該当し、かつ出願枠の全ての項目に該当する者
総合型選抜 共通	（1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（2027 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む） （2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （3）外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの （4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （5）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （6）文部科学大臣の指定した者 （7）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者で、2027 年 3 月末までに 18 歳に達するもの （8）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの（2027 年 3 月末までに 18 歳に達する者を含む）
中国・四国地域出身者枠【専願】	（1）建学の理念に賛同し、中国・四国地域での地域医療に貢献したいという志を持つ者 （2）高等学校若しくは中等教育学校を 2023 年 3 月以降に卒業した者（2027 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む）、又はそれと同等以上の学力があると認められた者 （3）2027 年 4 月 1 日現在において 18 歳に達しており 22 歳以下の者 （4）中国・四国地域の高等学校出身の者、あるいは中国・四国地域の住民の者 (注) (注)「中国・四国地域の住民」とは、志願者又は一親等の尊属が出願期間の最終日の 4 年前から引き続き中国・四国地域に住民登録をしている者をいう。 （5）中国・四国地域で地域医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者 （6）**中国・四国地域出身者枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）** （7）卒業後、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 （8）将来において、中国・四国地域で地域医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 ※ 中国・四国地域出身者枠【専願】の志願者は、霧島市地域枠【専願】及び特定診療科専攻枠【専願】に出願することはできない。

霧島市地域枠【専願】	（1）建学の理念に賛同し、霧島市の地域医療に貢献したいという志を持つ者 （2）高等学校若しくは中等教育学校を 2023 年 3 月以降に卒業した者（2027 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む）、又はそれと同等以上の学力があると認められた者 （3）2027 年 4 月 1 日現在において 18 歳に達しており 22 歳以下の者 （4）霧島市内の高等学校出身の者、あるいは霧島市の住民の者 (注) (注)「霧島市の住民」とは、志願者又は一親等の尊属が出願期間の最終日の 4 年前から引き続き霧島市に住民登録をしている者をいう。 （5）鹿児島県内で地域医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者 （6）**霧島市地域枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）** （7）卒業後、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 （8）将来において、霧島市で地域医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 ※ 霧島市地域枠【専願】の志願者は、中国・四国地域出身者枠【専願】及び特定診療科専攻枠【専願】に出願することはできない。
特定診療科専攻枠【専願】	（1）建学の理念に賛同し、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献したいという志を持つ者 （2）高等学校若しくは中等教育学校を 2023 年 3 月以降に卒業した者（2027 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む）、又 はそれと同等以上の学力があると認められた者 （3）2027 年 4 月 1 日現在において 18 歳に達しており 22 歳以下の者 （4）建学の理念、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センターの病院理念に賛同する医療に関わるもの（保護者を除く）が推薦する者 （5）**特定診療科専攻枠【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）** （6）卒業後、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行うことを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 （7）初期臨床研修修了後、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）のいずれかを自ら選択して後期臨床研修を行い、将来において、特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者 （8）**出身県等は問わない。** ※ 特定診療科専攻枠【専願】の志願者は、中国・四国地域出身者枠【専願】及び霧島市地域枠【専願】に出願することはできない。

3 出願期間

	Web 出願登録・入学検定料の支払い	出願書類の郵送
出願期間	2026 年 10 月 19 日（月）9：00 ～ 10 月 30 日（金）**15：00**	2026 年 10 月 19 日（月）9：00 ～ 10 月 30 日（金）**17：00 必着**
注意事項	（1）入学検定料の支払期限は、出願登録した翌日の 23:59 です。（出願締切日に出願登録した場合は、当日の 15:00 までです。）この期限内に入金がない場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。 （2）出願期間内に、必ず**手続を完了**させてください。※ Ⅶ. Web 出願（p.37～）を参照してください。 （3）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は、受験することができません。	

4 出願書類

選抜区分＼出願書類		［1］入学願書	［2］調査書	［3］志望理由書	［4］確約書	［5］推薦書	［6］住民票
総合型選抜	中国・四国地域出身者枠【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	●（該当者のみ）
	霧島市地域枠【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	●（該当者のみ）
	特定診療科専攻枠【専願】	◎	◎	◎	◎	◎	

＜注意事項＞

（1）記入が必要な出願書類は、すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。

（2）書類不備がある場合は、受理できません。

（3）いったん受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。

（4）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料を支払い後、**早めに出願書類を郵送**してください。

（5）本学から確認事項がある場合は、志願者又は保護者へ直接連絡（主にメール、場合によっては電話）します。出願時に登録したメールアドレスをよく確認してください。

［1］入学願書

（1）Web 出願サイトで出願する選抜区分を選択し、必要事項を入力してください。入力した内容が、入学願書・受験票に反映されます。

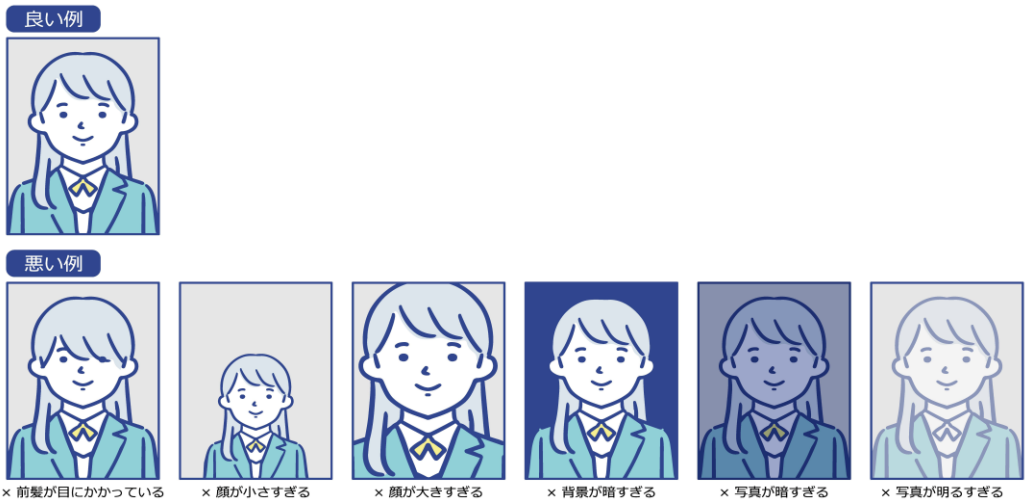
＜経歴＞　について

① 高校卒業**後**又は高等学校卒業程度認定試験合格**後**から順に入力してください。
② 西暦で入力してください。
③ 学校名や勤務先等の名称を入力してください。
④ ③で入力した内容に該当するものを選択してください。
⑤ 経歴が 5 つ以上ある場合は、経歴 5 に直近の経歴がくるように入力してください。

＜本学を志望した理由＞ ＜自己 PR＞　について

① それぞれ **300 字以内**で入力してください。事前にテキストデータをご準備いただくとスムーズに入力ができます。
② 入力画面では改行を行わないでください（確認画面や印刷した入学願書には反映されません）。

（2）顔写真データ（jpeg、png、bitmap、gif）が必要です。
上半身・無帽・正面向きで、提出前 3 か月以内に撮影した鮮明な顔写真データをご準備ください。ファイルは 10MB までとします。
スマートフォンでトリミングした写真は使用しないでください。



（3）入学検定料の支払い後に、拡大・縮小はせずに A4（片面）でカラー印刷してください。
印刷後に誤字や入力忘れ等があった場合は、修正ペン等は使用せず、以下の要領で修正してください。
（訂正）訂正箇所に**赤線で二重線を引いて、赤字で訂正**してください。
（追記）**赤字で追記**してください。

［2］調査書

いずれの書類も**2026年9月1日以降発行のもの**に限ります。（ただし卒業・修了者又は認定試験等合格者の場合、卒業・修了後又は合格後に発行されたものであれば、2026年9月1日より前に発行されたものでも提出可能です。）

a. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込み者	出身学校長が作成・厳封した調査書
b. 外国における12年の課程を修了した者又は見込み者	① 修了（見込）証明書又は卒業証書の写し ② 成績証明書
c. 在外教育施設を修了した者又は修了見込み者	文部科学省の定めた調査書に準じて出身学校長が作成・厳封したもの
d. 専修学校の高等課程を修了した者又は修了見込み者	①修了（見込）証明書 ②成績証明書
e. 高等学校卒業程度認定試験合格者	合格成績証明書
f. 文部科学大臣の指定した者	国際バカロレア等の資格証明書※ ※生年月日の記載がない場合、生年月日が確認できる身分証明書等の写しを添付

※ 証明書の発行に時間がかかる場合がありますので、出身学校等に確認の上、余裕を持って取り寄せてください。
※ 改姓等の理由により調査書等に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を同封してください。

［3］志望理由書

（1）Web出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。
（2）800字以内で**手書きで記入**してください。

中国・四国地域出身者枠	中国・四国地域の地域医療に貢献することを志す理由
霧島市地域枠	霧島市の地域医療に貢献することを志す理由
特定診療科専攻枠	特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の医師として医療に貢献することを志す理由

（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（4）受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

［4］確約書

（1）Web出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。
（2）志願者、保護者及び推薦者が署名（自署）・捺印してください。
（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（4）受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

［5］推薦書

（1）Web出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。
（2）保護者以外の推薦者が作成したものを**厳封**してください。

推薦者の条件（保護者を除く）	
中国・四国地域出身者枠	中国・四国地域で地域医療に関わる者
霧島市地域枠	鹿児島県内で地域医療に関わる者
特定診療科専攻枠	本学の建学の理念、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センターの病院理念に賛同する医療に関わる者

（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
もしくは、ダウンロードしたPDFデータに直接入力した後、**拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。
ただし、**推薦者氏名は必ず自署**してください。
（4）受験番号欄は空欄で構いません。

［6］住民票　＜中国・四国地域出身者枠＞ ＜霧島市地域枠＞

該当者は以下のものを提出してください。

中国・四国地域出身者枠	**①中国・四国地域の高等学校出身者及び卒業見込み者は提出不要です。** ②上記①以外の者は、志願者又は一親等の尊属が 2022 年 10 月 30 日（出願期間最終日の 4 年前）以前から引き続き中国・四国地域に居住していることが証明できる住民票の写しを提出してください。 ③2026 年 9 月 1 日以降発行のものに限ります。
霧島市地域枠	**①霧島市内の高等学校出身者及び卒業見込み者は提出不要です。** ②上記①以外の者は、志願者又は一親等の尊属が 2022 年 10 月 30 日（出願期間最終日の 4 年前）以前から引き続き霧島市に居住していることが証明できる住民票の写しを提出してください。 ③2026 年 9 月 1 日以降発行のものに限ります。

［7］出願書類提出用宛名シート

（1）Web 出願サイトから**拡大・縮小はせずに A4 でカラー印刷**してください。
（2）必要な出願書類一式を入れた市販の封筒（角 2 号）に貼付し、**簡易書留速達**で郵送してください。

5　入学検定料

支払方法		入学検定料
クレジットカード	VISA／Master／JCB／AMERICAN EXPRESS／Diners／MUFG カード／DC カード／UFJ カード／NICOS カード	60,000 円
ネットバンキング		
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー／ローソン／ミニストップ／ファミリーマート／セイコーマート	
Pay-easy 対応銀行 ATM		

※ 別途システム利用料が必要です。
※ 一度納入された入学検定料は、返金しません。

6 試験日程･試験科目･選抜方法等

	第一次試験	第二次試験
日　　時	2026 年 11 月 7 日（土） 開場予定時刻　8：00 終了予定時刻　17：15	2026 年 11 月 14 日（土） 本学が指定する時刻 開場予定時刻　8：00 終了予定時刻　受験者により異なる
試験科目	（1）総合適性試験（400 点） （総合読解力・論理力などを問う試験） 英語、数学、理科（物理・化学・生物の合計 3 科目が出題されるが、任意の 2 科目を選んで解答する）、国語・一般教養（時事問題を含む） （2）小論文（100 点）	（1）面接 （2）集団討論 （100 点＋段階評価）
選抜方法	第一次試験合格者は総合適性試験で判定する。	第二次試験合格者は総合適性試験、小論文、面接、集団討論、調査書、志望理由書等を多面的・総合的に評価し判定する。 ※調査書、志望理由書等は面接時に確認する。
試 験 場	川崎医科大学　校舎棟	
備　　考	試験場入口にて受験票を提示してください。	

7 受験上の注意

（1）試験前日等に試験場に立ち入ることはできません。
（2）試験日時は原則として変更しません。ただし、交通機関の大幅な乱れ等の不測の事態が生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の処置をとる場合があります。これらの対応をとる際には、本学ホームページでお知らせしますので、各自で確認してください。また、繰り下げ等に伴う受験者の不利益については、本学は責任を負いません。
（3）受験者以外の方は試験場内に入場できません。また、付添人控室は設けていません。
（4）川崎学園（川崎医科大学や川崎医療福祉大学等を含む）の建物内及び敷地内は**全面禁煙**です。また、敷地外であっても、近隣住民や通行人に迷惑となるので、周辺道路、バス停、店舗周辺等での喫煙は自粛を求めます。
（5）試験場開場予定時刻や集合時刻より早く来場された場合でも、試験場内には入場できません。

～学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意～

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（COVID-19、インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師により伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験等の措置は行いません。また、入学検定料の返還は、申請書及び医師による診断書の提出が可能な場合に限り、認めます。

試験当日までの体調管理については、十分に注意してください。

【第一次試験】

（1） 試験場入口は 8：00 に開場予定です。試験場入口で受験票の確認を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
（2） 試験室には 8：00～8：40 までに入室・着席してください。
（3） 試験問題の配付及び試験開始・終了の合図は、チャイムまたは試験監督者の指示で行います。
（4） 試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。なお、各科目の試験開始後 20 分を経過した遅刻者は、以降の科目を受験することができません。
（5） 指定された科目を全て受験していない場合は、合否判定の対象になりません。
（6） 試験時間中、机上に置けるものは以下のとおりです。それ以外の物はかばんの中に入れ、各自の座席下にまとめて置いてください。
・受験票
・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・消しゴム）
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）

・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）
※ 試験場内に時計はありません。
・眼鏡（ケースから取り出したもの、スマートグラスは不可。）

（7） 健康上の理由で以下の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
・ハンカチ（無地）
・ひざかけ（無地）
・座布団、クッション（無地）
・ティッシュペーパー（中身のみ・無地）
・目薬、点鼻薬　等

（8） 試験室内では、休憩時間中も電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（9） 試験時間中に、かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出して保管し、その試験時間の終了後に返却します。
（10） 耳栓・イヤホンは、監督者の指示等を聞き取れなくなるため、使用を禁止します。
（11） 英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
（12） 試験時間中の飲食（水、飴、ガム等）を禁止します。
（13） 試験開始後は、原則として退出できません。ただし、試験中、トイレの使用等やむを得ない理由で一時退出を希望する者は、監督者に申し出てください（試験開始後 20 分間及び試験終了 5 分前～解答用紙等の回収が終了するまでは、やむを得ない理由であっても退出できません）。やむを得ない理由で一時退出した場合でも、試験時間の延長は行いません。
（14） 試験時間中に起こりうる以下のような生活騒音等が発生した場合でも、救済措置は行いません。
・監督者の巡回等による足音
・航空機や自動車、空調等の音
・周囲の受験者の咳やくしゃみ、鼻をすする音
・スマートフォンや携帯電話、時計等から発せられた短時間の音
（15） 他の受験者への迷惑となる行為等があった場合は、試験室の移動を指示することがあります。なお、試験室を移動する場合でも、試験時間の延長は行いません。
（16） 試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は各自で持参し、自席でとってください。なお、昼食時のゴミは各自持ち帰ってください。
（17） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

【第二次試験】

（1） 試験場入口は 8：00 に開場予定です。
第一次試験合格発表時、本学「合否案内サイト http://www.gouhi.com/kawasaki-m/」に記載されている集合時刻から試験場入口で受験票の確認を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
（2） 集合時刻に遅刻した場合は、受験することができません。
（3） 必ず以下のものを持参してください。
・受験票
・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・黒ボールペン・消しゴム）
（4） 控室、待機室、試験室内では、電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（5） かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、大学係員の指示に従ってください。
（6） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

不正行為の防止及び不正行為の取扱いについて

本学では、不正行為者に対し厳正な措置を執ります。
ついては、入学者選抜試験における不正行為及びその取扱いを次のとおりとします。
なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（1）不正行為を行った場合の取扱いについて
・試験時間中及び試験終了後に不正行為が認められた場合
試験時間中においては受験を中止させ、全ての科目の成績を無効とします。
・合格発表後に不正行為が認められた場合
合格を取り消します。

（2）不正行為となること
・全ての試験において、試験時間中に電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末［スマートウォッチ、スマートグラス等］、電卓等）を使用すること。
※電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります。衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。
・カンニング行為をすること。
・試験時間中に、使用を許可されていない物品を使用すること。
※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、「受験上の合理的配慮に関する申請」（p.6）が必要です。
・別の受験者になりすまして受験すること。
・持ち出しを許可されていない試験問題や書類等を試験室外へ持ち出すこと。
・試験実施中に他の人と連絡を取り合うこと。

・面接・集団討論終了後に、これから面接・集団討論を行う他の受験者に内容を伝えること。

（3）不正行為となる場合があること
・出願の際に本学に提出した書類、提供した情報等に偽造・虚偽記載等があった場合。
・試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8 合格発表

（1）本学「合否案内サイト http://www.gouhi.com/kawasaki-m/」から確認してください（p.41 参照）。
サイト上での誤操作や読み違いが理由で第二次試験を欠席しても、本学は一切の責任を負いません。
また、サイト上でデータの改ざんや通信上のトラブル等が発生しても、本学は一切の責任を負いません。

	第一次試験	第二次試験
日　時	2026 年 11 月 10 日（火）12:00	2026 年 11 月 17 日（火）12:00
備　考	第一次試験合格者は、合否案内サイトから第二次試験の集合時刻を確認できます。	第二次試験合格者は、Web 出願サイトから合格通知書及び入学手続書類を確認してください。 **＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞**

（2）校舎棟玄関前への合格者受験番号の掲示は行いません。
（3）**合否に関する問合せには一切応じません。**

9 入学手続

入学手続期間	備考
入学金・学費等振込及び書類郵送 2026 年 11 月 17 日（火）～11 月 25 日（水）**消印有効**	（1）入学手続は 2 段階に分かれています。Web 出願サイトに掲載されている入学手続要項をよく読んで、それぞれに必要な入学手続きを行ってください。 **＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞** （2）総合型選抜【専願】の合格者は、**入学を辞退できません。**また、入学手続後は、納入した入学金及び学費等は返還しません。
諸会費振込及び諸会費振込証明書郵送 2026 年 11 月 17 日（火）～2027 年 3 月 31 日（水）**消印有効**	

10 入学前学習

総合型選抜【専願】の合格者には、入学前学習として＜大学が課す独自課題［必須］＞に取り組んでいただきます。また、＜業者が提供する講座（受講料は受講者負担）［任意］＞も推奨しています。詳細については、合格発表後、出願時に登録したメールアドレスに通知します。

11 総合型選抜Q&A

Q１	**中国・四国地域出身者枠の推薦者で「地域医療に関わる者」とは、どのような人ですか？** 中国・四国地域で地域医療に関わっている人で、職種は医師に限定するものではありませんので、広く解釈してください。 保護者以外の方で、例えば「志願者が地域医療に強い関心を持っているということを知っている人」、「中国・四国地域や岡山の医療の現状をよく理解されている人」、「本学の教育理念・方針などをよく理解されている人」など。 推薦者の居住地は中国・四国地域以外でもかまいませんが、中国・四国地域で地域医療に携わっていることが条件となります。
Q２	**霧島市地域枠の推薦者で「地域医療に関わる者」とは、どのような人ですか？** 鹿児島県内で地域医療に関わっている人で、職種は医師に限定するものではありませんので、広く解釈してください。 保護者以外の方で、「志願者が地域医療に強い関心を持っているということを知っている人」、「霧島市の医療の現状をよく理解されている人」、「本学の教育理念・方針などをよく理解されている人」など。 推薦者の居住地は鹿児島県以外でもかまいませんが、鹿児島県内で地域医療に携わっていることが条件となります。
Q３	**特定診療科専攻枠の推薦者で「医療に関わる者」とは、どのような人ですか？** 職種は医師に限定するものではありません。保護者以外の方で、「建学の理念、本学附属病院及び総合医療センターの病院理念に賛同し、志願者が特定診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）に強い関心を持っているということを知っている人」など。推薦者の居住地は問いません。
Q４	**特定診療科専攻枠の出願資格に出身地・出身高校等の制限はありますか？** ありません。全国から出願可能です。
Q５	**総合型選抜の中で複数の枠を志願することはできますか？** 中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠のうち、いずれか１つしか志願できません。
Q６	**総合型選抜の日程や試験問題は、枠によって異なるのですか？** 中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠は同じ日程、試験問題です。
Q７	**「総合適性試験」とは、どのような試験ですか？** 「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 理数系及び語学系の基礎学力と総合読解力や論理力、人文社会を含めた幅広い教養を有していることを見極めるために総合適性試験を行う。 これに基づき、英語・数学・理科（物理・化学・生物より 2 科目を選択）・国語・一般教養（時事問題を含む）に関する広範囲にわたる分野から問題を出題します。
Q８	**小論文はどのような内容ですか？** 「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 文章を読み、その内容を的確に読み取り、必要に応じて要約や詳述をする能力、また、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる能力を評価する。 これに基づき、読解力や要約する能力、設問の意図を正しく理解し、求めに応じて自分の考えを論理的にまとめる能力などを評価します。
Q９	**どのようなスケジュールで行われますか？** 時間割については公表しておりません。
Q10	**面接・集団討論はどのような内容ですか？** 「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 ＜面接＞ 医学を学ぶ意志、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己 PR などで医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意志を有することを確認する。 総合型選抜（特定診療科専攻枠）を志望する者に対しては、本学が指定する診療科（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）の診療に従事する意志と適性を有することを確認する。 ＜集団討論＞ 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）を志望する者に対して、協調性、他者を尊重する姿勢、コミュニケーション能力、及び論理的思考力を多面的に評価し、面接試験とあわせて総合的に資質・適性を確認する。 これに基づき、面接ではコミュニケーション能力や協調性などを評価するため、多角的な質問を行います。集団討論では、出題されたテーマについて討論を行い、その過程において資質・適性を確認します。

Q11	**総合型選抜で入学した場合、一般選抜で入学した学生とカリキュラムに違いがありますか？**
	カリキュラムは一般選抜や地域枠選抜で入学した学生と同じですが、正課外で特別講義（地域医療あるいは特定診療科の医療に関する特別講義）があります。 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）で入学した学生は、地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）で入学した学生とともに「地域医療ゼミ」として、小グループに分けて指導します。地域医療ゼミの小グループの指導教員は、1 年次から卒業まで担当します。総合型選抜（特定診療科専攻枠）で入学した学生は、「特定診療科ゼミ」として、小グループに分けて指導します。特定診療科の教員が、特定診療科ゼミの指導教員として 1 年次から卒業まで担当します。
Q12	**初期臨床研修及び後期臨床研修の期間は何年間でしょうか？**
	総合型選抜で入学した場合は、卒業後、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行っていただきます。 ［参考］川崎医科大学附属病院　臨床教育研修センター・良医育成支援センターHP （https://h.kawasaki-m.ac.jp/kcet/）
Q13	**6 年間の研修修了後、すぐに中国・四国地域や霧島市、特定診療科で勤務する必要がありますか？**
	6 年間の研修修了後、すぐに携われなくても大丈夫です。中国・四国地域や霧島市の地域医療に必要と思う研鑽を積むために指定地域外で勤務することもあれば、大学院進学あるいは海外留学等に行くこともあると思われます。将来において指定地域の地域医療に携わるのであれば、途中で寄り道することは構いません。特定診療科においても同様です。
Q14	**特定診療科専攻枠（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）で合格した場合、志望する診療科を決めるのはいつですか？また、どの診療科でも良いのですか？**
	初期臨床研修修了後、後期臨床研修を開始するまでに専攻する診療科を決めてください。救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科であれば、どの診療科でも構いません。
Q15	**特定診療科専攻枠（救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科）で合格した場合、途中で離脱することはできますか、あるいは志望する診療科を変更することはできますか？**
	離脱はできません。ただし、後期臨床研修修了後、救急科、総合診療科、麻酔・集中治療科の中で診療科を変更することは可能です。
Q16	**Web 出願のサイトにいつからアクセスできるようになりますか？**
	6 月下旬頃に公開する予定です。
Q17	**Web 出願では、出願のときに郵送する書類は全くないのですか？**
	Web 出願の後、出願書類の郵送が必要です。手書きで記載する出願書類もありますので、必ず学生募集要項を確認してください。
Q18	**出願登録をしたが、出願内容を変更できますか？**
	［未入金の場合］再度出願登録をして入金してください。 （誤った出願登録は、「未入金」のままで大丈夫です。） ［入金済の場合］再度出願登録をして、入金してください。（返金はできません。）この場合、どちらの出願登録にも受験番号が付与されますので、どちらの受験番号で受験するのか必ず教務課入試係まで電話連絡をしてください。
Q19	**入学検定料を納付しましたが、出願を取りやめたいです。入学検定料は返金されますか？**
	一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返金しません。
Q20	**提出した書類は返却してもらえますか？**
	いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
Q21	**留学や、海外からの研修生の受入について教えてください。**
	本学 HP（https://m.kawasaki-m.ac.jp/education/international.php）に掲載しています。
Q22	**総合型選抜で不合格となった場合、一般選抜等を受験することはできますか？**
	受験できます。新たに入学検定料の支払いや出願書類の送付等の手続が必要です。
Q23	**経済的理由により入学金及び学費・諸会費の分納や延納はしてもらえますか？**
	分納や延納は認めておりません。各入試区分の納入期限内に一括で納入してください。

Ⅳ. 学校推薦型選抜（附属高等学校）【専願】

1 募集人員

学校推薦型選抜（附属高等学校）【専願】	**約 30 名**

2 出願資格

全選抜区分共通	**1 学年全寮制での諸規程を遵守し規律ある寮生活ができ、共同生活・学修に積極的に取り組むことができる者**

以下の全ての項目に該当する者
（1）川崎医科大学附属高等学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者及び 2026 年 3 月卒業の者
（2）川崎医科大学附属高等学校長の推薦が得られた者
（3）**学校推薦型選抜【専願】で入学することを保護者及び推薦者が同意の上、確約できる者**
（合格した場合、入学を辞退できない。）
（4）総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠、特定診療科専攻枠）【専願】に出願していない者

3 出願期間

	Web 出願登録・入学検定料の支払い	出願書類の郵送
出願期間	2026 年 12 月 3 日（木）9：00 ～ 12 月 9 日（水）**15：00**	2026 年 12 月 3 日（木）9：00 ～ 12 月 9 日（水）**17：00 必着**
注意事項	（1）入学検定料の支払期限は、出願登録した翌日の 23:59 です。（出願締切日に出願登録した場合は、当日の 15:00 までです。）この期限内に入金がない場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。 （2）出願期間内に、必ず**手続を完了**させてください。※ Ⅶ. Web 出願（p.37～）を参照してください。 （3）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は、受験することができません。	

4 出願書類

［1］ 入学願書	［2］ 調査書	［3］ 確約書	［4］ 推薦書
◎	◎	◎	◎

＜注意事項＞
（1）記入が必要な出願書類は、すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（2）書類不備がある場合は、受理できません。
（3）いったん受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
（4）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料を支払い後、**早めに出願書類を郵送**してください。
（5）本学から確認事項がある場合は、志願者又は保護者へ直接連絡（主にメール、場合によっては電話）します。出願時に登録したメールアドレスをよく確認してください。

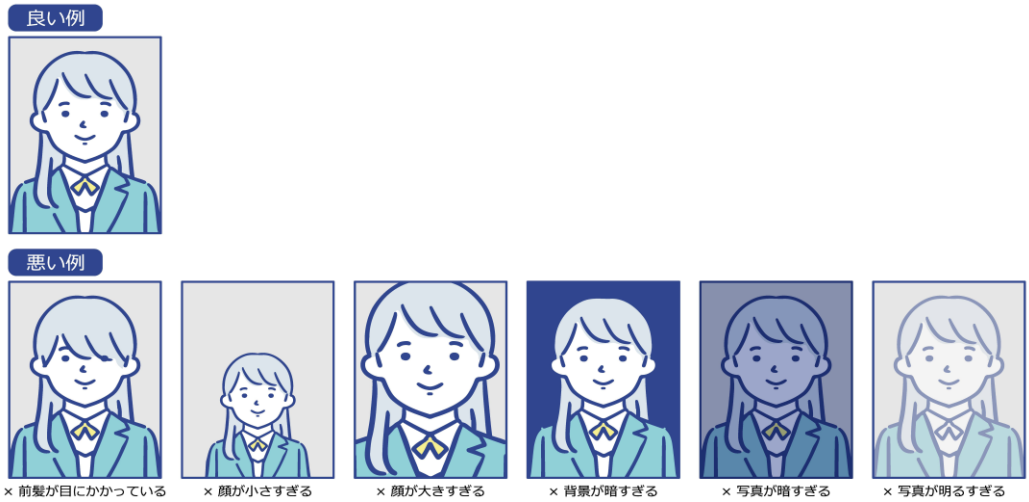
［1］入学願書

（1）Web 出願サイトで出願する選抜区分を選択し、必要事項を入力してください。入力した内容が、入学願書・受験票に反映されます。

＜経歴＞ について
① 高校卒業**後**から順に入力してください。
② 西暦で入力してください。
③ 学校名や勤務先等の名称を入力してください。
④ ③で入力した内容に該当するものを選択してください。
⑤ 経歴が 5 つ以上ある場合は、経歴 5 に直近の経歴がくるように入力してください

＜本学を志望した理由＞＜自己 PR＞ について
① それぞれ **300 字以内**で入力してください。事前にテキストデータをご準備いただくとスムーズに入力ができます。
② 入力画面では改行を行わないでください（確認画面や印刷した入学願書には反映されません）。

（２）顔写真データ（jpeg、png、bitmap、gif）が必要です。
上半身・無帽・正面向きで、提出前３か月以内に撮影した鮮明な顔写真データをご準備ください。ファイルは10MB までとします。
スマートフォンでトリミングした写真は使用しないでください。



（３）入学検定料の支払い後に、拡大・縮小はせずに A4（片面）でカラー印刷してください。
印刷後に誤字や入力忘れ等があった場合は、修正ペン等は使用せず、以下の要領で修正してください。
（訂正）訂正箇所に**赤線で二重線を引いて、赤字で訂正**してください。
（追記）**赤字で追記**してください。

［２］調査書

（１）**2026 年 9 月 1 日以降発行のもの**で、附属高等学校長が作成し厳封したものに限ります。

［３］確約書

（１）Web 出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
（２）志願者、保護者及び附属高等学校長が署名（自署）・捺印してください。
（３）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（４）受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

［４］推薦書

（１）Web 出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
（２）附属高等学校長が作成（PDF データに直接入力）し、厳封したものに限ります。
（３）受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。

［５］出願書類提出用宛名シート

（１）Web 出願サイトから**拡大・縮小はせずに A4 でカラー印刷**してください。
（２）必要な出願書類一式を入れた市販の封筒（角 2 号）に貼付し、**簡易書留速達**で郵送してください。

5 入学検定料

支払方法		入学検定料
クレジットカード	VISA／Master／JCB／AMERICAN EXPRESS／Diners／MUFG カード／DC カード／UFJ カード／NICOS カード	60,000 円
ネットバンキング		
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー／ローソン／ミニストップ／ファミリーマート／セイコーマート	
Pay-easy 対応銀行 ATM		

※ 別途システム利用料が必要です。
※ 一度納入された入学検定料は、返金しません。

6 試験日程･試験科目･選抜方法等

日　　時	2026 年 12 月 17 日（木）（開場予定時刻　8:15／終了予定時刻　17:30）
試験科目	適性試験（350 点）、小論文（100 点）、面接（100 点＋段階評価）
選抜方法	適性試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。
試 験 場	川崎医科大学
備　　考	（1）試験場入口にて受験票を提示してください。 （2）必ず上履きを持参してください。

7 受験上の注意

（1）試験前日等に試験場に立ち入ることはできません。
（2）試験日時は原則として変更しません。ただし、交通機関の大幅な乱れ等の不測の事態が生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の処置をとる場合があります。これらの対応をとる際には、本学ホームページでお知らせしますので、各自で確認してください。また、繰り下げ等に伴う受験者の不利益については、本学は責任を負いません。
（3）受験者以外の方は試験場内に入場できません。また、付添人控室は設けていません。
（4）川崎学園（川崎医科大学や川崎医療福祉大学等を含む）の建物内及び敷地内は**全面禁煙**です。また、敷地外であっても、近隣住民や通行人に迷惑となるので、周辺道路、バス停、店舗周辺等での喫煙は自粛を求めます。
（5）試験場開場予定時刻や集合時刻より早く来場された場合でも、試験場内には入場できません。

～学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意～

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（COVID-19、インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師により伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験等の措置は行いません。また、入学検定料の返還は、申請書及び医師による診断書の提出が可能な場合に限り、認めます。

試験当日までの体調管理については、十分に注意してください。

【適性試験、小論文】

（1） 試験場入口は 8：15 に開場予定です。試験場入口で受験票の確認を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
（2） 試験室には 8：15～8：35 までに入室・着席してください。
（3） 試験問題の配付及び試験開始・終了の合図は、チャイムまたは試験監督者の指示で行います。
（4） 試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。なお、各科目の試験開始後 20 分を経過した遅刻者は、以降の科目を受験することができません。
（5） 指定された科目を全て受験していない場合は、合否判定の対象になりません。
（6） 試験時間中、机上に置けるものは以下のとおりです。それ以外の物はかばんの中に入れ、各自の座席下にまとめて置いてください。
・受験票
・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・消しゴム）
・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）
※ 試験場内に時計はありません。
・眼鏡（ケースから取り出したもの、スマートグラスは不可。）
（7） 健康上の理由で以下の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
・ハンカチ（無地）
・ひざかけ（無地）
・座布団、クッション（無地）
・ティッシュペーパー（中身のみ・無地）
・目薬、点鼻薬　等
（8） 試験室内では、休憩時間中も電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（9） 試験時間中に、かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出して保管し、その試験時間の終了後に返却します。
（10） 耳栓・イヤホンは、監督者の指示等を聞き取れなくなるため、使用を禁止します。
（11） 英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
（12） 試験時間中の飲食（水、飴、ガム等）を禁止します。
（13） 試験開始後は、原則として退出できません。ただし、試験中、トイレの使用等やむを得ない理由で一時退出を希望する者は、監督者に申し出てください（試験開始後 20 分間及び試験終了 5 分前～解答用紙等の回収が終了するまでは、やむを得ない理由であっても退出できません）。やむを得ない理由で一時退出した場合でも、試験時間の延長は行いません。
（14） 試験時間中に起こりうる以下のような生活騒音等が発生した場合でも、救済措置は行いません。
・監督者の巡回等による足音
・航空機や自動車、空調等の音
・周囲の受験者の咳やくしゃみ、鼻をすする音
・スマートフォンや携帯電話、時計等から発せられた短時間の音
（15） 他の受験者への迷惑となる行為等があった場合は、試験室の移動を指示することがあります。なお、試験室を移動する場合でも、試験時間の延長は行いません。
（16） 試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は各自で持参し、自席でとってください。なお、昼食時のゴミは各自持ち帰ってください。
（17） 必ず上履きを持参してください。また、試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は各自で持参し、自席でとってください。
（18） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

【面接】

（1） 必ず以下のものを持参してください。
・受験票
・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・黒ボールペン・消しゴム）
（2） 控室、待機室、試験室内では、電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（3） かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、大学係員の指示に従ってください。
（4） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

不正行為の防止及び不正行為の取扱いについて

本学では、不正行為者に対し厳正な措置を執ります。
ついては、入学者選抜試験における不正行為及びその取扱いを次のとおりとします。
なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（1）不正行為を行った場合の取扱いについて
・試験時間中及び試験終了後に不正行為が認められた場合
試験時間中においては受験を中止させ、全ての科目の成績を無効とします。
・合格発表後に不正行為が認められた場合
合格を取り消します。

（2）不正行為となること
・全ての試験において、試験時間中に電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末［スマートウォッチ、スマートグラス等］、電卓等）を使用すること。
※電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります。衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。
・カンニング行為をすること。
・試験時間中に、使用を許可されていない物品を使用すること。
※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、「受験上の合理的配慮に関する申請」（p.6）が必要です。
・別の受験者になりすまして受験すること。
・持ち出しを許可されていない試験問題や書類等を試験室外へ持ち出すこと。
・試験実施中に他の人と連絡を取り合うこと。
・面接・集団討論終了後に、これから面接・集団討論を行う他の受験者に内容を伝えること。

（3）不正行為となる場合があること
・出願の際に本学に提出した書類、提供した情報等に偽造・虚偽記載等があった場合。
・試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8 合格発表

日　時	2027年1月5日（火）12：00
備　考	合格者は、Web出願サイトから合格通知書及び入学手続書類を確認してください。 **＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞**

（1）本学「合否案内サイト http://www.gouhi.com/kawasaki-m/」から確認してください（p.41参照）。
サイト上での誤操作や読み違いが理由で第二次試験を欠席しても、本学は一切の責任を負いません。
また、サイト上でデータの改ざんや通信上のトラブル等が発生しても、本学は一切の責任を負いません。
（2）**合否に関する問合せには一切応じません。**

9 入学手続

入学手続期間	備考
入学金・学費等振込及び書類郵送 2027年1月5日（火）～1月13日（水）**消印有効**	（1）入学手続は2段階に分かれています。 Web出願サイトに掲載されている入学手続要項をよく読んで、それぞれに必要な入学手続きを行ってください。 **＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞** （2）学校推薦型選抜【専願】の合格者は、**入学を辞退できません。** また、入学手続後は、納入した入学金及び学費等は返還しません。
諸会費振込及び諸会費振込証明書郵送 2027年1月5日（火）～3月31日（水）**消印有効**	

10 入学前学習

学校推薦型選抜【専願】の合格者には、＜入学前研修［必須］＞に取り組んでいただきます。
また、＜業者が提供する講座（受講料は受講者負担）［任意］＞も推奨しています。詳細については、合格発表後、出願時に登録したメールアドレスに通知します。

Ⅴ. 一般選抜・地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）【専願】

1 募集人員

一般選抜 本学の建学の理念に賛同し、「良医」として医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**約 45 名**
地域枠選抜（岡山県地域枠）【専願】 本学の建学の理念に賛同し、岡山県内での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**約 10 名**
地域枠選抜（静岡県地域枠）【専願】 本学の建学の理念に賛同し、静岡県内での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**10 名**
地域枠選抜（長崎県地域枠）【専願】 本学の建学の理念に賛同し、長崎県内での地域医療に貢献することを志す有為な人材を求める。	**4 名**

地域枠選抜について

本学における地域枠選抜は、将来において指定の地域（岡山県/静岡県/長崎県）での地域医療に貢献するという強い意志をもつ者を選抜することを目的としています。地域枠のうち、静岡県及び長崎県地域枠で入学する者には各自治体から奨学金が貸与されます。医師不足解消に対応するための国策として、卒業後は指定の医療機関等において医師として地域医療に従事すること等の要件があります。必ず各自治体による地域枠の案内にて従事要件等を確認してください。

本学では、岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠のいずれも専願入試として実施しており、入学することを保護者が同意の上、確約できる者を出願資格としています。出願書類として確約書を提出していただきますので、**合格した場合、入学を辞退することはできません**。また、地域枠選抜は一般選抜との同時出願が可能ですが、**第二次試験において地域枠選抜に合格した場合は、地域枠選抜での入学となります**。この場合も**入学を辞退することはできません**。地域枠選抜の制度をよく理解した上で出願してください。

2 出願資格

全選抜区分共通	**1 学年全寮制での諸規程を遵守し規律ある寮生活ができ、共同生活・学修に積極的に取り組むことができる者**

一般選抜	**以下のいずれかの項目に該当する者** （1）高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（2027 年 3 月末までに卒業見込みの者を含む） （2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （3）外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの （4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （5）専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2027 年 3 月末までに修了見込みの者を含む） （6）文部科学大臣の指定した者 （7）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、2027 年 3 月末までに 18 歳に達するもの （8）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの（2027 年 3 月末までに 18 歳に達する者を含む）

地域枠選抜（岡山県地域枠）【専願】

一般選抜の出願資格を有し、かつ以下の全ての項目に該当する者

（1）**岡山県地域枠【専願】で入学することを保護者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）**
（2）建学の理念に賛同し、かつ岡山県若しくは本学にゆかり（何らかの関わり合いや繋がり）があり、岡山県の地域医療の発展に貢献したいという志を持つ者
（3）卒業後、本学附属病院、総合医療センター、及び高齢者医療センター、又は本学が指定する臨床研修指定病院で初期臨床研修を含め 6 年間の研修を行うことを保護者が同意の上、確約できる者
（4）将来において、岡山県内で地域医療に貢献することを保護者が同意の上、確約できる者
（5）出身県等は問わない。

※ 岡山県地域枠【専願】の志願者は、静岡県地域枠【専願】及び長崎県地域枠【専願】に出願することはできない。
※ 一般選抜は同時出願することができる。

地域枠選抜（静岡県地域枠）【専願】

一般選抜の出願資格を有し、かつ以下の全ての項目に該当する者

（1）**静岡県地域枠【専願】で入学することを保護者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）**
（2）建学の理念に賛同し、静岡県の地域医療の発展に貢献したいという志を持つ者
（3）卒業まで静岡県医学修学研修資金の貸与を受ける者
（4）本人及び保護者若しくは法定代理人が静岡県地域枠の従事要件等に同意する者
（5）卒業後、静岡県医学修学研修資金の貸与を受けた期間の 1.5 倍の期間、静岡県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等において医師として医療に従事することを保護者が同意の上、確約できる者
（6）出身県等は問わない。

※ 静岡県地域枠【専願】の志願者は、岡山県地域枠【専願】及び長崎県地域枠【専願】に出願することはできない。
※ 一般選抜は同時出願することができる。

◎静岡県医学修学研修資金貸与制度、静岡県キャリア形成卒前支援プラン及び静岡県キャリア形成プログラムについて

・静岡県地域枠【専願】で入学する者には、在学中は「静岡県キャリア形成卒前支援プラン」が、卒業後は「静岡県キャリア形成プログラム」が適用され、一定期間、県が指定する病院で勤務することになります。
・静岡県地域枠【専願】に合格し、本学へ入学する者に対し、静岡県が静岡県医学修学研修資金を貸与します。
・卒業後、静岡県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等で一定期間業務に従事すると、その返還が免除されます。

貸与金額	月額 20 万円（6 年間貸与、6 年間総額 1,440 万円） ※ 1 年分が一括で、本人名義の口座に振り込まれる。
貸与期間	2027 年 4 月から本学を卒業するまでの 6 年間。 ※ ただし、留年・休学・停学となった場合、当該年度は貸与しない。
返還免除要　件	（1）大学卒業後、 2 年以内に医師免許の登録を完了することとする。 （2）（1）の登録後、直ちに初期臨床研修を開始することとする。 （3）静岡県内の県立病院、市町立病院などの公的医療機関等のうち、本人の意向を聴取したうえで静岡県が個別に指定する機関で医師として医学修学研修資金の貸与期間の 1.5 倍の期間勤務すると、返還が免除される。 ※ 履行期限：大学卒業後、貸与期間の 2 倍に 4 年を加えた期間（16 年間）。
返還条件	返還債務免除のための勤務を履行できなくなった場合は、一括返還（年利 10%）とする。
そ の 他	静岡県キャリア形成卒前支援プラン及び静岡県キャリア形成プログラムの内容については、「静岡県地域医療支援センター」のホームページを確認してください。 URL：https://fujinokuni-doctor.jp/careerpro.html

地域枠選抜（長崎県地域枠）【専願】

一般選抜の出願資格を有し、かつ以下の全ての項目に該当する者

（1）長崎県地域枠【専願】で入学することを保護者が同意の上、確約できる者（合格した場合、入学を辞退できない。）

（2）建学の理念に賛同し、長崎県の地域医療の発展に貢献したいという志を持つ者

（3）入学後、卒業まで長崎県医学修学資金の貸与を受ける者

（4）長崎県と本人及び保護者若しくは法定代理人が長崎県地域枠の従事要件等に同意する者

（5）卒業後、長崎県医学修学資金の貸与を受けた期間の 1.5 倍に相当する期間（うち、離島・へき地等の医師の確保を特に図るべき医療機関等に 2 分の 1 以上の期間）以上、県が指定する医療機関等において医師として医療に従事することを保護者が同意の上、確約できる者

（6）出身県等は問わない。

※ 長崎県地域枠【専願】の志願者は、岡山県地域枠【専願】及び静岡県地域枠【専願】に出願することはできない。

※ 一般選抜は同時出願することができる。

◎長崎県医学修学資金貸与制度、「長崎県キャリア形成プログラム及び長崎県キャリア形成卒前支援プラン」について

・長崎県地域枠【専願】で入学する者には、在学中は「長崎県キャリア形成卒前支援プラン」が、卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」が適用され、一定期間、県が指定する病院等で勤務することになります。

・長崎県地域枠【専願】に合格し、本学へ入学する者に対し、長崎県が長崎県医学修学資金を貸与します。

・卒業後、県が指定する医療機関等で一定期間業務に従事するとその返還が免除されます。

貸与金額	標準額：6 年間貸与、6 年間最大総額 9,686,480 円

単位：円	入学料	授業料	図書費	生活費	年間貸与額
1 学年	310,200	589,380	—	840,000	1,739,580
2 学年	—	589,380	—	840,000	1,429,380
3～6 学年	—	589,380	200,000	840,000	1,629,380

貸与期間	2027 年 4 月から本学を卒業するまでの期間。 ※ ただし、留年等により在学年数が 12 年を超える場合は貸与を取り消す。
返還免除要　件	卒業後、長崎県医学修学資金の貸与を受けた期間の 1.5 倍に相当する期間（うち、離島・へき地等の医師の確保を特に図るべき医療機関等に 2 分の 1 以上の期間）以上、県が指定する医療機関等に勤務すると返還が免除される。 ※ 初期臨床研修は長崎県知事が指定する医療機関（長崎医療センター等）で実施する。
返還条件	返還債務免除のための勤務を履行できなくなった場合は、一括返還（年利 14.5%）とする。
そ の 他	従事要件等、「長崎県キャリア形成プログラム」及び「長崎県キャリア形成卒前支援プラン」の詳細については、「医学修学資金貸与制度」のホームページを確認してください。（https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/hoken-iryo/iryojinzai/isinoyousei/igakushugakusikin/）

3 出願期間

	Web 出願登録・入学検定料の支払い	出願書類の郵送
出願期間	2026 年 12 月 1 日（火）9:00 ～2027 年 1 月 7 日（木）**15:00**	2026 年 12 月 1 日（火）9:00 ～2027 年 1 月 7 日（木）**17:00　必着**
注意事項	（1）支払期限は、出願登録した翌日の 23:59 です。（出願締切日に出願登録した場合は、当日の 15:00 までです。）この期限内に入金がない場合、出願登録は無効となりますのでご注意ください。 （2）出願期間内に、必ず**手続を完了**させてください。 ※ Ⅶ. Web 出願（p.37～）を参照してください。 （3）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は、受験することができません。	

4 出願書類

選抜区分＼出願書類		［1］入学願書	［2］調査書	［3］志望理由書	［4］確約書	［5］同意書
一般選抜		◎	◎			
地域枠選抜	岡山県地域枠【専願】	◎	◎	◎	◎	
	静岡県地域枠【専願】	◎	◎	◎	◎	◎
	長崎県地域枠【専願】	◎	◎	◎	◎	◎

※ 地域枠選抜【専願】の志願者で一般選抜を同時出願する場合、一般選抜の出願書類を別途提出する必要はありません。

＜注意事項＞

（1）記入が必要な出願書類は、すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（2）書類不備がある場合は、受理できません。
（3）いったん受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
（4）出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は受け付けられませんので、入学検定料を支払い後、**早めに出願書類を郵送**してください。
（5）本学から確認事項がある場合は、志願者又は保護者へ直接連絡（主にメール、場合によっては電話）します。出願時に登録したメールアドレスをよく確認してください。

［1］入学願書

（1）Web 出願サイトで出願する選抜区分を選択し、必要事項を入力してください。入力した内容が、入学願書・受験票に反映されます。

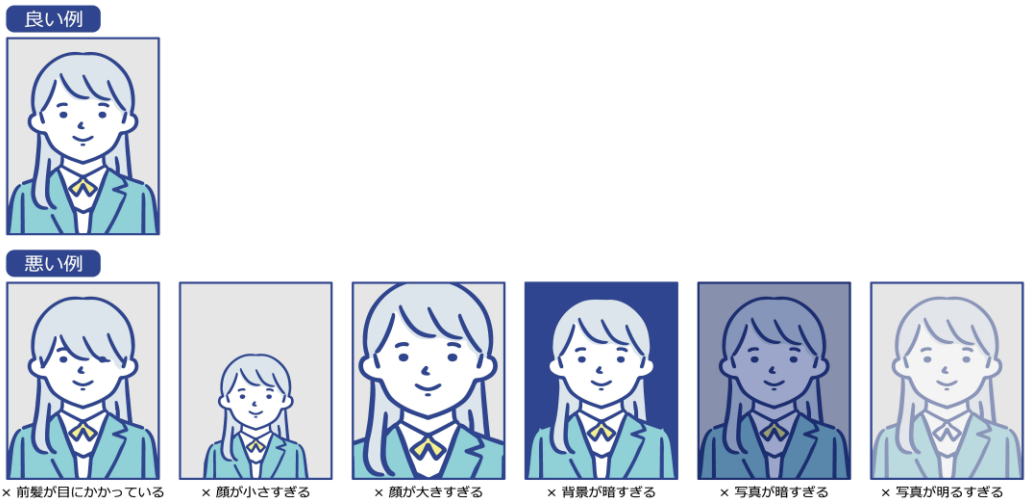
＜経歴＞　について

① 高校卒業**後**又は高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）合格**後**から順に入力してください。
② 西暦で入力してください。
③ 学校名や勤務先等の名称を入力してください。
④ ③で入力した内容に該当するものを選択してください。
⑤ 経歴が 5 つ以上ある場合は、経歴 5 に直近の経歴がくるように入力してください

＜本学を志望した理由＞ ＜自己 PR＞　について

① それぞれ **300 字以内**で入力してください。事前にテキストデータをご準備いただくとスムーズに入力ができます。
② 入力画面では改行を行わないでください（確認画面や印刷した入学願書には反映されません）。

（2）顔写真データ（jpeg、png、bitmap、gif）が必要です。
上半身・無帽・正面向きで、提出前 3 か月以内に撮影した鮮明な顔写真データをご準備ください。ファイルは 10MB までとします。
スマートフォンでトリミングした写真は使用しないでください。
なお、顔写真として適切でないと判断された場合は、再提出となる場合があります。



（3）入学検定料の支払い後に、拡大・縮小はせずに A4（片面）でカラー印刷してください。
印刷後に誤字や入力忘れ等があった場合は、修正ペン等は使用せず、以下の要領で修正してください。
（訂正）訂正箇所に**赤線で二重線を引いて、赤字で訂正**してください。
（追記）**赤字で追記**してください。

［2］調査書

いずれの書類も **2026 年 9 月 1 日以降発行のもの**に限ります。（ただし卒業・修了者又は認定試験等合格者の場合、卒業・修了後又は合格後に発行されたものであれば、2026 年 9 月 1 日より前に発行されたものでも提出可能です。）

a. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込み者	出身学校長が作成・厳封した調査書**※** **※ 卒業後 5 年を経過している志願者で調査書の発行を受けられない場合は以下の書類を提出してください。** **◆ 調査書が発行できない場合：①及び②の書類を提出** ①単位修得証明書（卒業後 20 年を経過するまで発行可能） ②卒業証明書 **◆ 調査書も単位修得証明書も発行できない場合：③及び④の書類を提出** ③単位修得証明書が発行不能であるという証明書（高等学校からの正式な書類） ④卒業証明書
b. 外国における 12 年の課程を修了した者又は見込み者	①修了（見込）証明書又は卒業証書の写し ②成績証明書
c. 在外教育施設を修了した者又は修了見込み者	文部科学省が定めた調査書に準じて出身学校長が作成・厳封したもの
d. 専修学校の高等課程を修了した者又は修了見込み者	①修了（見込）証明書 ②成績証明書
e. 高等学校卒業程度認定試験若しくは大学入学資格検定合格者	合格成績証明書
f. 文部科学大臣の指定した者	国際バカロレア等の資格証明書※ ※生年月日の記載がない場合、生年月日が確認できる身分証明書等の写しを添付

※ 証明書の発行に時間がかかる場合がありますので、出身学校等に確認の上、余裕を持って取り寄せてください。
※ 改姓等により調査書等に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を同封してください。

［3］志望理由書　＜岡山県地域枠＞＜静岡県地域枠＞＜長崎県地域枠＞

（1）Web 出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
（2）地域医療を志す理由を 800 字以内で**手書きで記入**してください。
なお、岡山県地域枠【専願】の志願者は、岡山県若しくは本学にゆかり（何らかの関わり合いや繋がり）があることも記入してください。
（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（4）**受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。**

［4］確約書　＜岡山県地域枠＞＜静岡県地域枠＞＜長崎県地域枠＞

（1）Web 出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
（2）志願者、保護者が署名（自署）・捺印してください。
（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（4）**受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。**

［5］同意書　＜静岡県地域枠＞＜長崎県地域枠＞

（1）Web 出願サイトの「事前準備」に掲載している本学所定の様式を**拡大・縮小はせずに A4 で印刷**してください。
（2）志願者及び保護者（法定代理人）が署名（自署）してください。
※ 静岡県地域枠については、捺印もしてください。
（3）すべて楷書で黒のボールペン（文字が消せるボールペンは不可）で明瞭に記入してください。
（4）**受験番号欄には、入学検定料の支払い後、入学願書に印字される受験番号を記入してください。**
（5）書類は本学に提出してください。その後、本学から各県へ提出します。

※ 同意書を印刷する際に、静岡県地域枠の場合は「別紙　地域枠における従事要件等の取扱いに関する要項」及び「静岡県医学修学研修資金貸与規則」、長崎県地域枠の場合は「長崎県医学修学資金等貸与条例」が同時に印刷されます。
同意書のみを提出し、「別紙　地域枠における従事要件等の取扱いに関する要項」及び「静岡県医学修学研修資金貸与規則」又は「長崎県医学修学資金等貸与条例」はお手元に必ず保管してください。

［6］出願書類提出用宛名シート

（1）Web 出願サイトから**拡大・縮小はせずに A4 でカラー印刷**してください。
（2）必要な出願書類一式を入れた市販の封筒（角 2 号）に貼付し、**簡易書留速達**で郵送してください。

5 入学検定料

支払方法		入学検定料
クレジットカード	VISA／Master／JCB／AMERICAN EXPRESS／Diners／MUFG カード／DC カード／UFJ カード／NICOS カード	60,000 円 同時出願の場合は 90,000 円
ネットバンキング		
コンビニエンスストア	セブン-イレブン／デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー／ローソン／ミニストップ／ファミリーマート／セイコーマート	
Pay-easy 対応銀行 ATM		

※ 別途システム利用料が必要です。
※ 一度納入された入学検定料は、返金しません。

6 試験日程･試験科目･選抜方法等

（1）一般選抜及び地域枠選抜【専願】の試験日程・試験科目は同一です。

（2）地域枠選抜【専願】と一般選抜を同時出願した受験者のうち、地域枠選抜【専願】に合格しなかった者は、一般選抜の選抜対象とします。

<table>
<tr><th></th><th colspan="3">第一次試験</th><th>第二次試験</th></tr>
<tr><td>日　　時</td><td colspan="3">2027 年 2 月 1 日（月）</td><td>2027 年 2 月 10 日（水）・2 月 11 日（木・祝）のうち、本学が指定する日</td></tr>
<tr><td rowspan="4">試験科目
◎必須
○選択</td><td>9：30～11：30
理　科
（150 点）</td><td>○ 物理基礎、物理
○ 化学基礎、化学
○ 生物基礎、生物</td><td>物理・化学・生物の合計 3 科目が出題されるが、任意の 2 科目を選んで解答する。</td><td rowspan="4">面　　接
（一般選抜：100 点＋段階評価）
（地域枠選抜［同時出願含む］：150 点＋段階評価）</td></tr>
<tr><td>12：40～14：00
英　語
（100 点）</td><td colspan="2">◎ 英語コミュニケーションⅠ
◎ 論理・表現Ⅰ
◎ 英語コミュニケーションⅡ
◎ 論理・表現Ⅱ
◎ 英語コミュニケーションⅢ
◎ 論理・表現Ⅲ</td></tr>
<tr><td>14：40～16：00
数　学
（100 点）</td><td colspan="2">◎ 数学Ⅰ　◎ 数学Ⅱ　◎ 数学Ⅲ
◎ 数学 A（場合の数と確率、図形の性質）
※「数学と人間の活動」は除くが、一般的な「整数」は出題範囲に入れる。
◎ 数学 B（数列、統計的な推測）
※「数学と社会生活」は除く。
◎ 数学 C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
※「数学的な表現の工夫」は除く。</td></tr>
<tr><td>16：40～17：30
小論文
（段階評価）</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="3">第一次試験合格者は学力試験で判定する。</td><td>第二次試験合格者は学力試験、小論文、面接、調査書等を多面的・総合的に評価し判定する。
なお、地域枠選抜【専願】の志願者については、志望理由書も判定に使用する。</td></tr>
<tr><td>試 験 場</td><td colspan="3">川崎医科大学　総合体育館等</td><td>川崎医科大学　校舎棟</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td colspan="4">試験場入口にて受験票を提示してください。</td></tr>
</table>

7 受験上の注意

（1）試験前日等に試験場に立ち入ることはできません。
（2）試験日時は原則として変更しません。ただし、交通機関の大幅な乱れ等の不測の事態が生じ、多くの受験者に影響があると本学が判断した場合は、試験開始時刻を繰り下げる等の処置をとる場合があります。これらの対応をとる際には、本学ホームページでお知らせしますので、各自で確認してください。また、繰り下げ等に伴う受験者の不利益については、本学は責任を負いません。
（3）受験者以外の方は試験場内に入場できません。また、付添人控室は設けていません。
（4）川崎学園（川崎医科大学や川崎医療福祉大学等を含む）の建物内及び敷地内は**全面禁煙**です。また、敷地外であっても、近隣住民や通行人に迷惑となるので、周辺道路、バス停、店舗周辺等での喫煙は自粛を求めます。
（5）試験場開場予定時刻や集合時刻より早く来場された場合でも、試験場内には入場できません。

～学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意～

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（COVID-19、インフルエンザ、麻疹、水ぼうそう等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師により伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験等の措置は行いません。また、入学検定料の返還は、申請書及び医師による診断書の提出が可能な場合に限り、認めます。

試験当日までの体調管理については、十分に注意してください。

【第一次試験】

（1） 試験場入口は 8：00 に開場予定です。試験場入口で受験票の確認を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
（2） 試験室には 8：00～9：15 までに入室・着席してください。
（3） 試験問題の配付及び試験開始・終了の合図は、チャイムまたは試験監督者の指示で行います。
（4） 試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。なお、各科目の試験開始後 20 分を経過した遅刻者は、以降の科目を受験することができません。
（5） 指定された科目を全て受験していない場合は、合否判定の対象になりません。
（6） 試験時間中、机上に置けるものは以下のとおりです。それ以外の物はかばんの中に入れ、各自の座席下にまとめて置いてください。
- 受験票
- 筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・消しゴム）
- 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）

※ 試験場内に時計はありません。

- 眼鏡（ケースから取り出したもの、スマートグラスは不可。）

（7） 健康上の理由で以下の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。
- ハンカチ（無地）
- ひざかけ（無地）
- 座布団、クッション（無地）
- ティッシュペーパー（中身のみ・無地）
- 目薬、点鼻薬　等

（8） 試験室内では、休憩時間中も電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（9） 試験時間中に、かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出して保管し、その試験時間の終了後に返却します。
（10） 耳栓・イヤホンは、監督者の指示等を聞き取れなくなるため、使用を禁止します。
（11） 英文字がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
（12） 試験時間中の飲食（水、飴、ガム等）を禁止します。
（13） 試験開始後は、原則として退出できません。ただし、試験中、トイレの使用等やむを得ない理由で一時退出を希望する者は、監督者に申し出てください（試験開始後 20 分間及び試験終了 5 分前～解答用紙等の回収が終了するまでは、やむを得ない理由であっても退出できません）。やむを得ない理由で一時退出した場合でも、試験時間の延長は行いません。
（14） 試験時間中に起こりうる以下のような生活騒音等が発生した場合でも、救済措置は行いません。
- 監督者の巡回等による足音
- 航空機や自動車、空調等の音
- 周囲の受験者の咳やくしゃみ、鼻をすする音
- スマートフォンや携帯電話、時計等から発せられた短時間の音

（15） 他の受験者への迷惑となる行為等があった場合は、試験室の移動を指示することがあります。なお、試験室を移動する場合でも、試験時間の延長は行いません。
（16） 試験場内の食堂・売店の利用はできません。昼食は各自で持参し、自席でとってください。なお、昼食時のゴミは各自持ち帰ってください。
（17） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

【第二次試験】

（1） 試験場入口は 8：00 に開場予定です。
第一次試験合格発表時、本学「合否案内サイト http://www.gouhi.com/kawasaki-m/」に記載されている集合時刻から試験場入口で受験票の確認を行います。受験票を忘れた又は紛失した場合は、大学係員に申し出てください。
（2） 集合時刻に遅刻した場合は、受験することができません。
（3） 必ず以下のものを持参してください。
・受験票
・筆記用具（HB 鉛筆・HB シャープペンシル・黒ボールペン・消しゴム）
（4） 控室、待機室、試験室内では、電子機器類全ての使用を禁止します。電源を切ってかばんの中に入れてください。
（5） かばんの中等で着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合は、大学係員の指示に従ってください。
（6） 試験場内（廊下、トイレ等含む）では、受験者同士の会話を極力控えてください。

不正行為の防止及び不正行為の取扱いについて

本学では、不正行為者に対し厳正な措置を執ります。
ついては、入学者選抜試験における不正行為及びその取扱いを次のとおりとします。
なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（1）不正行為を行った場合の取扱いについて
・試験時間中及び試験終了後に不正行為が認められた場合
試験時間中においては受験を中止させ、全ての科目の成績を無効とします。
・合格発表後に不正行為が認められた場合
合格を取り消します。

（2）不正行為となること
・全ての試験において、試験時間中に電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末［スマートウォッチ、スマートグラス等］、電卓等）を使用すること。
※電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります。衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。
・カンニング行為をすること。
・試験時間中に、使用を許可されていない物品を使用すること。
※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、「受験上の合理的配慮に関する申請」（p.6）が必要です。
・別の受験者になりすまして受験すること。
・持ち出しを許可されていない試験問題や書類等を試験室外へ持ち出すこと。
・試験実施中に他の人と連絡を取り合うこと。
・面接・集団討論終了後に、これから面接・集団討論を行う他の受験者に内容を伝えること。

（3）不正行為となる場合があること
・出願の際に本学に提出した書類、提供した情報等に偽造・虚偽記載等があった場合。
・試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8 合格発表

（1）本学「合否案内サイト http://www.gouhi.com/kawasaki-m/」から確認してください（p.41 参照）。
サイト上での誤操作や読み違いが理由で第二次試験を欠席しても、本学は一切の責任を負いません。
また、サイト上でデータの改ざんや通信上のトラブル等が発生しても、本学は一切の責任を負いません。

	第一次試験	第二次試験
日　時	2027 年 2 月 4 日（木）12:00	2027 年 2 月 13 日（土）12:00
備　考	第一次試験合格者は、合否案内サイトから第二次試験の集合時刻を確認できます。	第二次試験合格者は、Web 出願サイトから合格通知書及び入学手続書類を確認してください。 **＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞**

（2）校舎棟玄関前への合格者受験番号の掲示は行いません。
（3）**合否に関する問合せには一切応じません。**

9 追加合格 ＜一般選抜のみ＞

（1）合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合は、順次繰り上げて追加合格者を決定します。

（2）追加合格者には、**Web 出願の際に登録したメールアドレスに通知されます**ので、指定された入学手続期間内に入学手続を完了してください。
入学手続期間が短くなっています。「見落とし」「見間違い」等による入学手続期間の延長等は一切行いませんので、メールはこまめに確認してください。

（3）**大学から合格者へ郵送する書類はありません。**

（4）**追加合格に関する問合せには一切応じません。**

10 入学手続

入学手続期間	備考
入学金・学費等振込及び書類郵送 2027 年 2 月 13 日（土）～2 月 17 日（水） **消印有効** **※ 追加合格者には、その都度通知する。**	**一般選抜　合格者** （1）入学手続は 2 段階に分かれています。 Web 出願サイトに掲載されている入学手続要項をよく読んで、それぞれに必要な入学手続を行ってください。**＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞** （2）指定期日までに入学手続を完了しない場合や連絡なく手続未了の場合は、入学辞退とみなします。
諸会費振込及び諸会費振込証明書郵送 2027 年 2 月 13 日（土）～2027 年 3 月 31 日（水） **消印有効**	**地域枠選抜【専願】　合格者** （1）入学手続は 2 段階に分かれています。 Web 出願サイトに掲載されている入学手続要項をよく読んで、それぞれに必要な入学手続を行ってください。**＜大学から合格者へ郵送する書類はありません。＞** （2）地域枠選抜【専願】の合格者は、**入学を辞退できません**。また、入学手続後は、納入した入学金及び学費等は返還しません。

11 入学辞退 ＜一般選抜のみ＞

（1）一般選抜合格者がやむを得ない理由により入学を辞退する場合は、下記日時までに速やかに Web 出願サイトから入学辞退登録を行ってください。

（2）入学辞退登録は、学費等の納入有無にかかわらず行ってください。学費等を納入済の場合は返金先の振込口座も入力してください。

（3）入学辞退登録後、入学辞退届をダウンロードして印刷してください。

（4）入力内容に誤りがないか確認のうえ、受験者と保護者の氏名を自署・押印し、追跡ができる方法（レターパックや簡易書留等）で速やかに提出してください。

（5）既に学費等を納入済みの場合は、 下記日時までに入学辞退登録及び入学辞退届が提出された場合に限り、入学金を除いた納入金の全額を返還します。ただし、入学辞退者が住民税非課税世帯であることが確認できた場合に限り、入学金も全額返還します。住民税非課税世帯の方は入学辞退届に次の書類を添付して提出してください。
1）住民票又は住民票記載事項証明書 1 通（世帯全員記載のもの）
・住所、氏名、生年月日、世帯主氏名、世帯主との続柄が記載されたもの
・個人番号（マイナンバー）が記載されていないものに限る
2）住民税が非課税であることの証明書 各 1 通（世帯全員の証明書）

（6）学費等を納入済みで「学費振込証明書（原本）」及び「諸会費振込証明書（原本）」がお手元にある場合は、入学辞退届と併せて提出してください（「振込領収書」は提出不要）。なお、納入金の返還には入学辞退届を受付後、約 3～4 週間を要します。振込日等の連絡はしませんので、ご自身で入金をご確認ください。

（7）**2027 年 4 月 1 日（木）以降に入学を辞退する場合は、入学金を含む学費等は一切返還しません。**

入学辞退 Web 登録期限　2027 年 3 月 31 日（水）17：00
入学辞退届等郵送期限　2027 年 3 月 31 日（水）消印有効

12 成績開示

一般選抜及び地域枠選抜の成績開示を希望する場合は、以下の要領にて申請してください。

対 象 者	2027年度一般選抜及び地域枠選抜【専願】の**第一次試験不合格者**（受験者本人に限る）
開示内容	英語・数学・理科の科目別得点
申請期間	2027年4月5日（月）9：00 ～ 4月23日（金）23：59
申請方法	（1）本学ホームページの「Web出願・合格発表・入学手続サイト」のバナーからWeb出願サイトにアクセスしてください。 （2）マイページにログイン後「出願手続を行う」をクリックしてください。 （3）選抜区分は「成績開示申請」、学部・学科は「医学科」を選択してください。 （4）マイページに登録されている志願者情報が自動入力されますので誤りがないか確認した後、「受験番号（数字4桁）」を入力してください。 （5）「入学願書（サンプル）」として成績開示の注意事項（PDF）とWeb出願サイトの下側に入力内容が表示されるので、内容を確認した後「この内容で登録する」をクリックしてください。 （6）登録完了後、支払手続のご案内が自動メールにて送信されますので、メールもしくはマイページから支払手続を進めてください。なお、決済方法はWeb出願サイトの「お支払い方法」から確認できます。 （7）支払完了後、支払完了通知が自動メールにて送信されますので、内容に誤りがないか確認してください。
開示手数料	1,500円（別途システム利用料要）
開示期間	2027年5月17日（月）12：00 ～ 5月28日（金）17：00
開示内容確認方法	開示期間内にWeb出願サイトの「成績開示」から、「受験番号」「誕生月日」「**出願登録時の**受付番号12桁」を入力して、開示内容を確認してください。
注意事項	（1）**地域枠選抜【専願】と一般選抜を同時出願した受験者は、両枠とも不合格の場合のみ申請が可能**です。 （2）総合型選抜【専願】及び学校推薦型選抜【専願】については、成績開示を行いません。 （3）Web出願と同様のシステムを使用しているため、一部出願に関連する文言になっています。 （4）大学に郵送するものはありません。 （5）成績開示内容は、開示期間中にのみWeb出願サイトの「成績開示」から確認できます。郵送での開示は行いませんので注意してください。 （6）成績開示内容を確認する際に必要な12桁の受付番号とは、成績開示申請時に通知される受付番号ではなく**出願登録時の**受付番号です。受付番号が不明な場合は、受験票の右下もしくはマイページで確認してください。 （7）一度納入された開示手数料は返金しません。
問合せ先	川崎医科大学　教務課入試係 TEL：086-464-1012　FAX：086-464-1019　MAIL：nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp 【受付時間】（平日）9：00～17：00、（土曜日）9：00～12：30 日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）及び時間外は受け付けません。

13 一般選抜・地域枠選抜Q＆A

＜一般選抜＞

Q１	**出題科目・出題内容に変更はありますか？**
	出題科目・内容は、昨年と同じです。
Q２	**小論文はどのような内容ですか？**
	小論文について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 文章を読み、その内容を的確に読み取り、必要に応じて要約や詳述をする能力、また、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる能力を評価する。 これに基づき、読解力や要約する能力、設問の意図を正しく理解し、求めに応じて自分の考えを論理的にまとめる能力などを評価します。
Q３	**第一次試験の合格最低点を教えてください。**
	本学 HP（https://m.kawasaki-m.ac.jp/examination/data.php）に掲載しています。
Q４	**小論文は第一次試験の合否判定に使われますか？**
	第一次試験の合否判定には使用しません。
Q５	**面接はどのような内容ですか？**
	面接について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 医学を学ぶ意志、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己 PR などで医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。 これに基づき、コミュニケーション能力や協調性などを評価するため、多角的な質問を行います。
Q６	**面接日を選ぶことはできますか？**
	第二次試験（面接）は、2 日間の日程のうち本学が指定する 1 日で行います。受験者が面接の日時を選ぶことはできません。面接日時は、第一次試験合格発表の際に通知します。
Q７	**面接、小論文は点数化していますか？**
	点数化及び段階評価し、多面的・総合的な評価による判定に用いています。
Q８	**追加合格はどのように行われますか？**
	合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合は、第二次試験不合格者の中から順次繰り上げて追加合格者を決定します。追加合格者には、Web 出願の際に登録したメールアドレスに通知します。
Q９	**追加合格の順番は分かりますか？**
	追加合格に関する問合せには、一切お答えできません。
Q10	**他大学に合格したので、入学を辞退したいです。**
	入学を辞退する場合は、速やかに Web 出願サイトから辞退登録を行い、入学辞退届をレターパック等の追跡ができる方法で郵送（2027 年 3 月 31 日（水）17：00 消印有効）してください。

＜地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）【専願】＞

Q１	**地域枠選抜の出願資格に出身地・出身高校等の制限はありますか？**
	岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠のいずれも制限はありません。
Q２	**「同時出願」とはどういう出願方法ですか？**
	岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠の地域枠選抜のいずれかに出願した志願者は、一般選抜にも出願することができます。ただし、複数の地域枠選抜（例えば、岡山県地域枠と静岡県地域枠の両方）に同時出願することはできません。
Q３	**同時出願の場合、入学検定料はいくらですか？**
	地域枠選抜【専願】の入学検定料は 6 万円ですが、地域枠選抜【専願】と一般選抜を同時出願する場合は 9 万円です。
Q４	**同時出願した場合、地域枠選抜の書類のほかに一般選抜の書類も提出するのですか？**
	一般選抜の書類を別途提出する必要はありません。
Q５	**地域枠選抜の日程や試験問題は一般選抜と異なるのですか？**
	一般選抜と同じ日程、試験問題です。
Q６	**岡山県地域枠の出願資格（2）「岡山県若しくは本学にゆかりがあり…」とあるが、ゆかりとはどのようなことですか？**
	岡山県で医療に携わるという強い志の根底にある、岡山県や本学に対する何らかの関わりや繋がりを「ゆかり」という言葉で表しています。

Q７	**同時出願した場合、第二次試験の合格発表の際に地域枠選抜と一般選抜の両方に合格することがありますか？**
	地域枠選抜は専願ですので、両方で合格となることはありません。同時出願した志願者が地域枠選抜【専願】に合格した場合は、地域枠選抜での入学となります。同時出願した志願者のうち、地域枠選抜【専願】に合格できなかった人は、一般選抜の選抜対象とします。
Q８	**面接はどのような内容ですか？**
	面接について、アドミッション・ポリシーの「入学者選抜方針」に以下のように示しています。 医学を学ぶ意志、積極性及び自律性を有することを確認し、コミュニケーション能力、社会に向き合う態度、協調性、他者を尊重する姿勢、本学を志望した理由、自己 PR などで医学を学ぶ者としての適性を見極め評価する。 総合型選抜（中国・四国地域出身者枠、霧島市地域枠）及び地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）を志望する者に対しては、将来、地域医療に従事する意志を有することを確認する。 これに基づき、コミュニケーション能力や協調性などを評価するため、多角的な質問を行います。
Q９	**小論文はどのような内容ですか？**
	一般選抜のＱ２を参照してください。
Q10	**地域枠選抜で入学した場合、一般選抜で入学した学生とカリキュラムに違いがありますか？**
	カリキュラムは同じです。 地域枠選抜（岡山県地域枠、静岡県地域枠、長崎県地域枠）で入学した学生は、1 学年 2 学期に開講される科目「リベラルアーツ選択 I」で「地域医療を考える」という選択科目を受講することが義務付けられています。 この他に、正課外で年 1 回程度の地域医療に関する特別講義があります。 また、地域枠選抜で入学した学生を「地域医療ゼミ」として、小グループに分けて指導しています。地域医療ゼミの小グループの指導教員は、1 年次から卒業まで担当します。
Q11	**既に総合型選抜で合格しているが、一般選抜や地域枠選抜に出願できますか？**
	総合型選抜は専願のため、総合型選抜に合格した方は出願できません。
Q12	**「静岡県医学修学研修資金」や「長崎県医学修学資金」は必ず貸与を受ける必要がありますか？**
	貸与を受けることが出願資格となっています。
Q13	**医学修学資金は 6 年間貸与を受けなければならないのですか？**
	出願資格となっているため、所定の期間、貸与を受けることが義務付けられています。
Q14	**地域枠選抜【専願】で合格した場合、辞退できますか？**
	合格者は、辞退できません。【専願】は、合格した場合、入学することを確約する選抜区分ですので、必ず入学していただきます。

＜その他＞

Ｑ１	**成績開示請求はできますか？**
	一般選抜・地域枠選抜第一次試験不合格者（受験者本人に限る）に限り、個人成績（英語・数学・理科の科目別得点）を開示します。 なお、地域枠選抜【専願】と一般選抜を同時出願した受験者は、両枠とも不合格の場合のみ開示請求をすることができます。開示請求の方法については、学生募集要項 p.31 を確認してください。
Ｑ２	**Web 出願では、出願のときに郵送する書類は全くないのですか？**
	Web 出願の後、出願書類の郵送が必要です。手書きで記載する出願書類もありますので、必ず学生募集要項を確認してください。
Ｑ３	**出願登録をしたが、出願内容を変更できますか？**
	［未入金の場合］再度出願登録をして入金してください。 （誤った出願登録は、「未入金」のままで大丈夫です。） ［入金済の場合］再度出願登録をして、入金してください。（返金はできません。）この場合、どちらの出願登録にも受験番号が付与されますので、どちらの受験番号で受験するのか必ず教務課入試係まで電話連絡をしてください。
Ｑ４	**入学検定料を納付しましたが、出願を取りやめたいです。入学検定料は返金されますか？**
	一度納入された入学検定料は、返金しません。
Ｑ５	**提出した書類は返却してもらえますか？**
	いったん受理した出願書類は、返却しません。
Ｑ６	**留学や、海外からの研修生の受入について教えてください。**
	本学 HP（https://m.kawasaki-m.ac.jp/education/international.php）に掲載しています。
Ｑ７	**経済的理由により入学金及び学費・諸会費の分納や延納はしてもらえますか？**
	分納や延納は認めておりません。各入試区分の納入期限内に一括で納入してください。

Ⅵ. 全選抜共通事項

1 疑義申し立て

2027 年度入学試験の合否判定について疑義がある場合は、どのような疑義であるのか理由をつけて、受験者本人が以下の要領にて申し立てをしてください。

対象者	2027 年度本学入学試験を受験した受験者本人
申請期間	2027 年 4 月 1 日（木）～4 月 23 日（金）**必着**
申請方法	以下（1）～（3）の必要書類を郵送にて本学に提出してください。 （1）疑義申立書　【本学ホームページからダウンロードしてください】 （2）受験票（疑義申し立てする選抜区分のもの） （3）返信用封筒（**レターパックに限る**）の宛先に受験者の氏名・郵便番号・住所を明記したもの
結果通知	疑義申し立ての内容等を学内で審査し、調査を行うか否かを決定します。 調査を行った場合はその結果について、調査を行わなかった場合はその理由について、返信用封筒にて回答を送付します。
注意事項	（1）受験票は疑義申立書の裏面に貼付してください。 （2）受験票を紛失した場合は、Web 出願サイトのマイページから印刷できます。 （3）複数の選抜区分に対して疑義申し立てを行う場合、申立書は 1 枚で構いませんが、それぞれの選抜区分の受験票を貼付し、どの選抜区分に関する疑義内容かが明確にわかるように記載してください。
提出先 問合せ先	〒701-0192　岡山県倉敷市松島 577 川崎医科大学　教務課入試係　宛 ※レターパックや簡易書留等、追跡ができる方法で送付してください。 ※封筒表面に「**入学試験に係る疑義申立書在中**」と**朱書き**してください。 TEL（086）464-1012　　FAX（086）464-1019　　MAIL：nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp 【受付時間】（平日）9：00～17：00、（土曜日）9：00～12：30 日曜日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）及び時間外は受け付けません。

2 学納金

2027 年度入学金及び学費・諸会費は次のとおりです。

	項　目	初年度	次年度以降（毎年）	備　考	納入期限
入学金及び学費	入学金	2,000,000 円	—	入学時のみ	総合型選抜 2026 年 11 月 25 日（水） 学校推薦型選抜 2027 年 1 月 13 日（水） 一般選抜・地域枠選抜 2027 年 2 月 17 日（水）
	授業料	2,000,000 円	2,000,000 円	年額	
	教育充実費	6,500,000 円	5,000,000 円	年額	
	小　計	10,500,000 円	7,000,000 円	—	

	項　目	初年度	次年度以降（毎年）	備　考	納入期限
諸会費	寮　費	800,000 円	—	1 学年のみ・年額	総合型選抜 学校推薦型選抜 一般選抜・地域枠選抜 2027 年 3 月 31 日（水）
	食　費	390,000 円	—	1 学年のみ・年額 （土日祝を除く朝夕）	
	学友会入会金	20,000 円	—	入学時のみ	
	学友会費	120,000 円	—	6 か年分	
	保護者会入会金	30,000 円	—	入学時のみ	
	保護者会費	30,000 円	30,000 円	年額	
	保護者互助会費	360,000 円	—	6 か年分	
	卒業アルバム負担金	30,000 円	—	入学時のみ	
	小　計	1,780,000 円	30,000 円	—	

年間合計	12,280,000 円	7,030,000 円

6 年間総計	47,430,000 円

※ 留年した場合の学費のうち、授業料は卒業まで変更されませんが、教育充実費は留年により再度履修する年度に属する金額に変更されます。
※ 食費は変更する場合があります。また、アレルギー等で個別対応が必要な場合は、別途費用が必要となることがあります。

3 学生寮

1学年の学生は、学生寮に入寮することが義務づけられています。この全寮制度は、建学の理念の中でも、特に「人間（ひと）をつくる」の実現を目的としており、寮生活を自主自律と協調親和の精神を養う「教育」の一環として位置付けています。教育寮での共同生活を通じて、良医になるための人格形成に必要な自律性、協調性、コミュニケーション能力等を養うことができます。また、寮には舎監・寮母を配置し、教育的観点から寮の諸規則や生活心得を定めています。**学生寮は教育の場であり、入寮することは学則に定めておりますので、入寮を辞退することはできません。**

4 寄附について（保護者の方へ）

本学では、医学教育の更なる振興を図るため、入学式後において任意による寄附金を募ることにしております。ご理解とご協力をお願いいたします。

5 奨学金制度等

【日本学生支援機構奨学金制度】

人物、学業成績ともに優れ、かつ経済的理由により就学困難な者は、日本学生支援機構の選考を経て、奨学金の貸与を受けることができます。

【高等教育の修学支援新制度】

本制度は、授業料及び入学金減免と給付奨学金（日本学生支援機構）の支給により、経済的に支援する制度です。扶養されている子どもが3人以上の世帯は所得制限なく、学業要件などを満たせば申請できます。

【特待生制度】

本学学生表彰規程に基づき、1学年～5学年の成績優秀者には翌年度の特待生として川崎学園育英会から授業料相当額の奨学金が給付されます。

【川崎学園良医育成支援奨学金制度】

本制度は、以下（1）～（3）において初期研修を行うことが決定し、申請を行った医学生等に対して国家試験合格後に奨学金200万円を貸与する制度です。（1）～（3）における初期臨床研修が修了した場合は、返還不要となります。

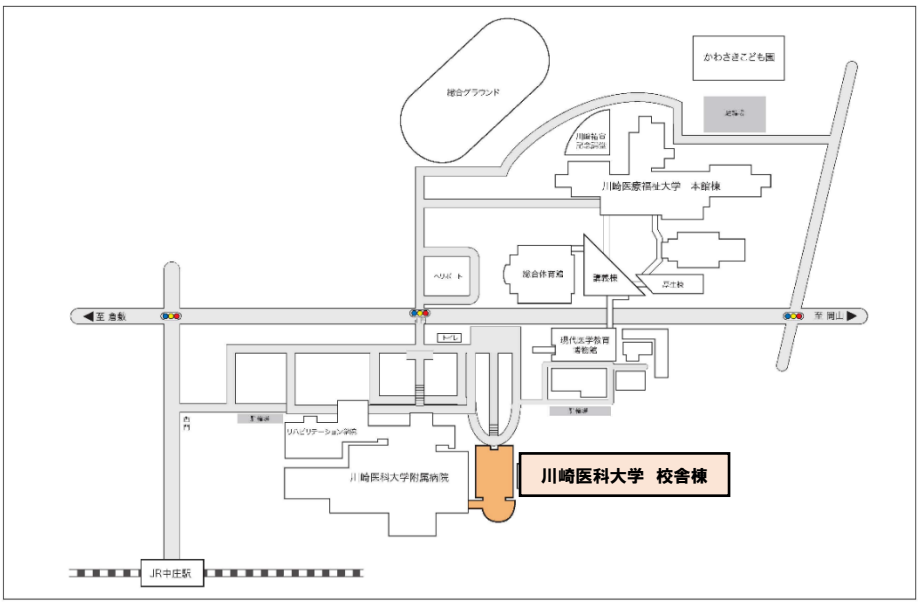
（1）川崎医科大学附属病院
（2）川崎医科大学総合医療センター
（3）川崎医科大学が指定する臨床研修指定病院※（地域枠選抜等入学者のうち、※で研修を行う場合が該当）

6 個人情報の取り扱い

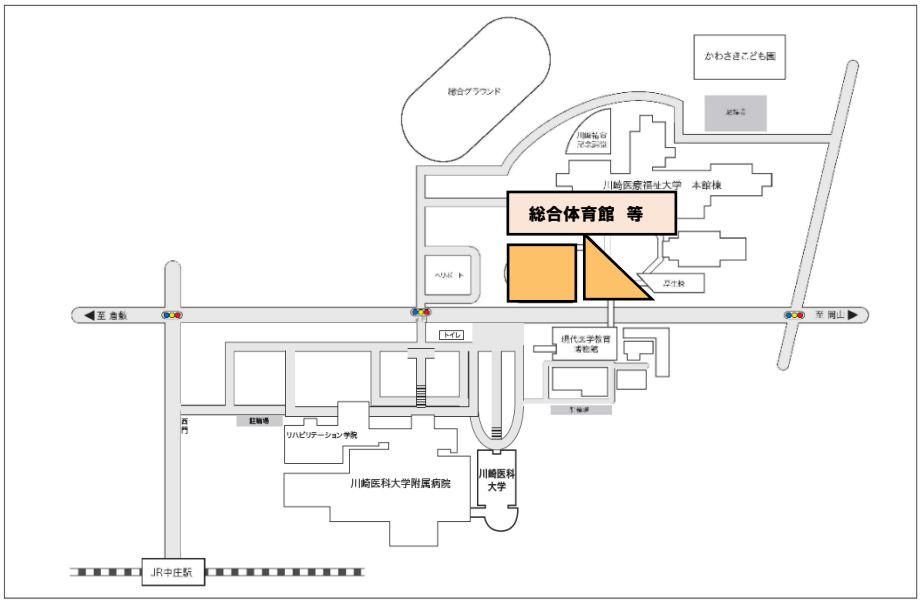
出願及び入学手続きにあたって収集した個人情報は、入学者選抜の運営（出願・試験実施・合格発表）、入学手続、これに付随する一連の業務に利用し、川崎医科大学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に従って適正に管理します。業務の必要上、当該業務を第三者に委託する場合がありますが、個人情報の安全管理を徹底し、目的の範囲内で利用しますので、あらかじめご了承ください。

7 試験場案内

総合型選抜(第一次試験・第二次試験)
学校推薦型選抜
一般選抜・地域枠選抜(第二次試験)



一般選抜・地域枠選抜(第一次試験)のみ



試験会場及び会場周辺への自家用車・タクシー・バス等の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止します。

■新幹線をご利用の方
上り、下りとも「岡山駅」下車・乗換え
JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車
徒歩約 15 分
※「新倉敷駅」下車は不便です。

■電車をご利用の方
JR 山陽本線・伯備線「中庄（なかしょう）駅」下車、
徒歩約 15 分
・岡山駅→「中庄（なかしょう）駅」：12 分
・倉敷駅→「中庄（なかしょう）駅」：5 分

Ⅶ. Web 出願

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 出願書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データなど

STEP 2 Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/kawasaki-m/

または、

大学ホームページ ▶ https://m.kawasaki-m.ac.jp/

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

※画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信＞ を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続を行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

※画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続を行う ボタン
から登録画面へ

②選抜区分の選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力

⑥出願内容の確認
確認書類(サンプル) ボタンを
クリックすると入学願書が確認できます。

⑦出願登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ(13桁)													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ(11桁)											

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ(11桁)											
確認番号メモ(6桁)											
収納機関番号(5桁)	5	8	0	2	1						

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

出願登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

出願登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

＊お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
ローソン
ミニストップ
マルチコピー機
ファミリーマート

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6

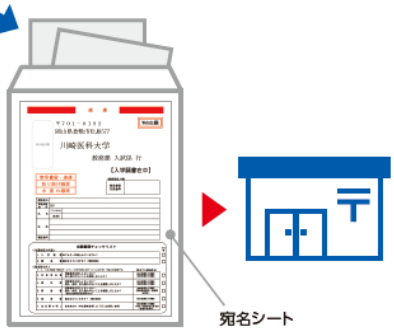
出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払い後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日必着。

出願書類

- 入学願書
- 調査書（※開封無効）
- その他必要な書類



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成

送付先　〒701-0192　岡山県倉敷市松島577
川崎医科大学　教務課入試係　行

■出願書類

詳細は学生募集要項「出願書類」を確認してください。

※いったん受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

「入学願書」の印刷方法

(1) マイページに表示された 提出書類・確認書類 のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 提出書類・確認書類 のボタンがクリックできるようになり入学願書の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類が出願期間内に到着しなかった場合は、受験することができませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日15時まで、入学検定料の支払いは出願登録した翌日の23時59分（出願締切日に出願登録した場合は、当日の15時）まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

受験票は、入学検定料支払い後にWeb出願サイトよりダウンロードできるようになりますので、必ず印刷し、試験当日持参してください（※郵送はいたしません）。

【注意事項】
受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。
必ず「キリトリ」線に沿って受験票を切り取ったうえで試験当日持参してください。切り取っていない受験票は認められません。

合否案内サービスについて

スマートフォンおよびパソコンで合否の確認ができます。

【合否案内サービス利用上の注意】

- 当サービスの「誤操作」「見間違え」等に対して、本学は一切責任を負いません。
- 利用時間は学生募集要項でご確認ください。※期間外は見ることができません。
- サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合はしばらくたってから再度操作をしてください。
- 機材の性能や接続方法、ブラウザ設定などにより表示に時間がかかったり、文字化けが発生する場合があります。

■WEB（スマートフォン・パソコン）による合否確認方法

下記のアドレス（URL）またはQRコードからアクセスしてください。間違いのないようアドレスを確認のうえ、アクセスしてください。

https://www.gouhi.com/kawasaki-m/

このQRコードからもアクセスできます

① スマートフォンによる合否確認方法

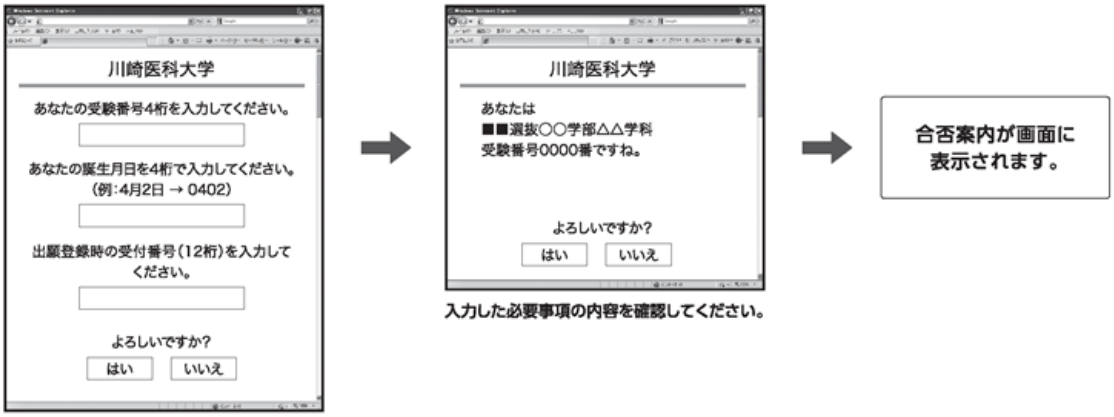
■必要事項を入力

※出願登録時の受付番号（12桁）…受験票氏名右下に記載

入力した必要事項の内容を確認してください。

② パソコンによる合否確認方法

■必要事項を入力



入力した必要事項の内容を確認してください。

※出願登録時の受付番号（12桁）…受験票氏名右下に記載

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります

< MEMO >

川崎医科大学　教務課　入試係

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

TEL (086)464-1012／FAX(086)464-1019

MAIL：nyushi@med.kawasaki-m.ac.jp